



14th Triathlon National Championships, Tokyo Port, Tokyo 2008

# 第14回日本トライアスロン選手権東京港大会

2008NTTトライアスロンジャパンカップランキングイベント最終戦

## 大会レポート

2008年10月26日

社団法人日本トライアスロン連合



14th Triathlon National Championships,  
Tokyo Port, Tokyo 2008

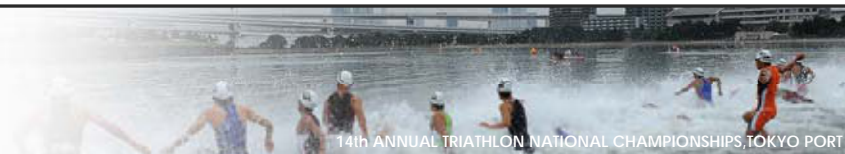
## Chapter.1 大会概要



Chapter.1

大会概要

# 1. 開催概要



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT

大会名称:	第14回日本トライアスロン選手権東京港大会 2008NTTTトライアスロンジャパンカップ・ランキングイベント最終戦
開催日程:	2008年10月26日(日)
開催地:	東京都港区台場・臨海副都心トライアスロン特設会場 お台場海浜公園(スイム)ー臨海副都心道路(バイク)ープロムナード(ラン)
主催:	社団法人日本トライアスロン連合、東京新聞・東京中日スポーツ
共催:	東京都
主管:	日本トライアスロン選手権東京港大会実行委員会 構成団体: 日本トライアスロン連合、東京都トライアスロン連合、東京新聞・東京中日スポーツ
後援(予定):	日本体育協会、日本オリンピック委員会、臨海副都心まちづくり協議会、臨海ホールディングスグループ(ゆりかもめ)、りんかい線(東京臨海高速鉄道)、港区スポーツふれあい文化健康財団
協力団体(予定):	日本トライアスロン連合東京ブロック協議会、臨海ホールディングスグループ(東京レポートセンター)、ホテル日航東京、ホテルグランパシフィックLE DAIBA、日本科学未来館、東京国際交流館、船の科学館、バレットタウン運営協議会、大江戸温泉物語、港区トライアスロン連合
特別協賛:	NTT東日本
協賛:	日本サムスン、キョーリン、日本航空、アリーナ、アミノバリュー、アシックス、日本サブウェイ、三井住友VISAカード、太平エンジニアリング、リゾートトラスト、アスタビータ、カナディアンクリスタ、フィエラ、エクトス、スリーエフ、日本バナナ輸入組合、アクアシティお台場、デックス東京ビーチ ほか(10/9現在)
競技内容:	51.5km(オリンピック競技距離) (スイム2周回1.5km、バイク8周回40km、ラン4周回10km)
表彰:	日本選手権1ー10位 ジャパンランキング1ー10位
参加:	男子約80人、女子約50人 (エリート: JTU強化指定選手、JTU各ブロック選抜選手) ※詳細は「2008年度日本トライアスロン選手権出場規定」参照



エリート女子・スイム競技 | お台場海浜公園



エリート女子・トランジションエリア(スイムーバイク) | お台場海浜公園駐車場

## 2. 開催スケジュール



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT

### 10月25日 土曜日

10:00~12:00	技術／審判団会議	タイム24ビル1Fホール1
12:00~15:20	選手受付	タイム24ビル1Fホール1
12:00~17:00	メカニックサービス	タイム24ビル1Fホール1
13:00~14:00	報道関係受付	タイム24ビル1Fホール1
14:00~14:30	報道関係取材説明会	タイム24ビル1Fホール1
14:30~15:30	選手記者会見	タイム24ビル1Fホール1
15:30~16:30	競技説明会	タイム24ビル1Fホール1
16:30~19:00	技術／審判団会議	タイム24ビル1Fホール1

### 10月26日 日曜日

07:00~08:00	女子スイム最終受付・ランセット	お台場海浜公園中央駐車場
07:00~	報道・来賓関係受付	中央駐車場／インフォメーションテント
07:00~	メカニックサービス	お台場海浜公園中央駐車場／トランジション1
07:45	潮風公園駐車場封鎖	潮風公園駐車場
07:45~08:10	女子バイクコース試走	バイクコース
08:15~	スタートセレモニー	お台場海浜公園特設スイム会場
08:25~	日本選手権女子スタート	お台場海浜公園特設スイム会場
09:30~	男子スイム最終受付・ランセット	お台場海浜公園中央駐車場
10:10~10:35	男子バイクコース試走	バイクコース
11:00~	日本選手権男子スタート	お台場海浜公園特設スイム会場
13:30頃	女子・男子メダルセレモニー (日本選手権、年間チャンピオン)	プロムナード
15:30~	2008ジャパンカップアワードパーティー	アクアシティ6F「THE OVEN」



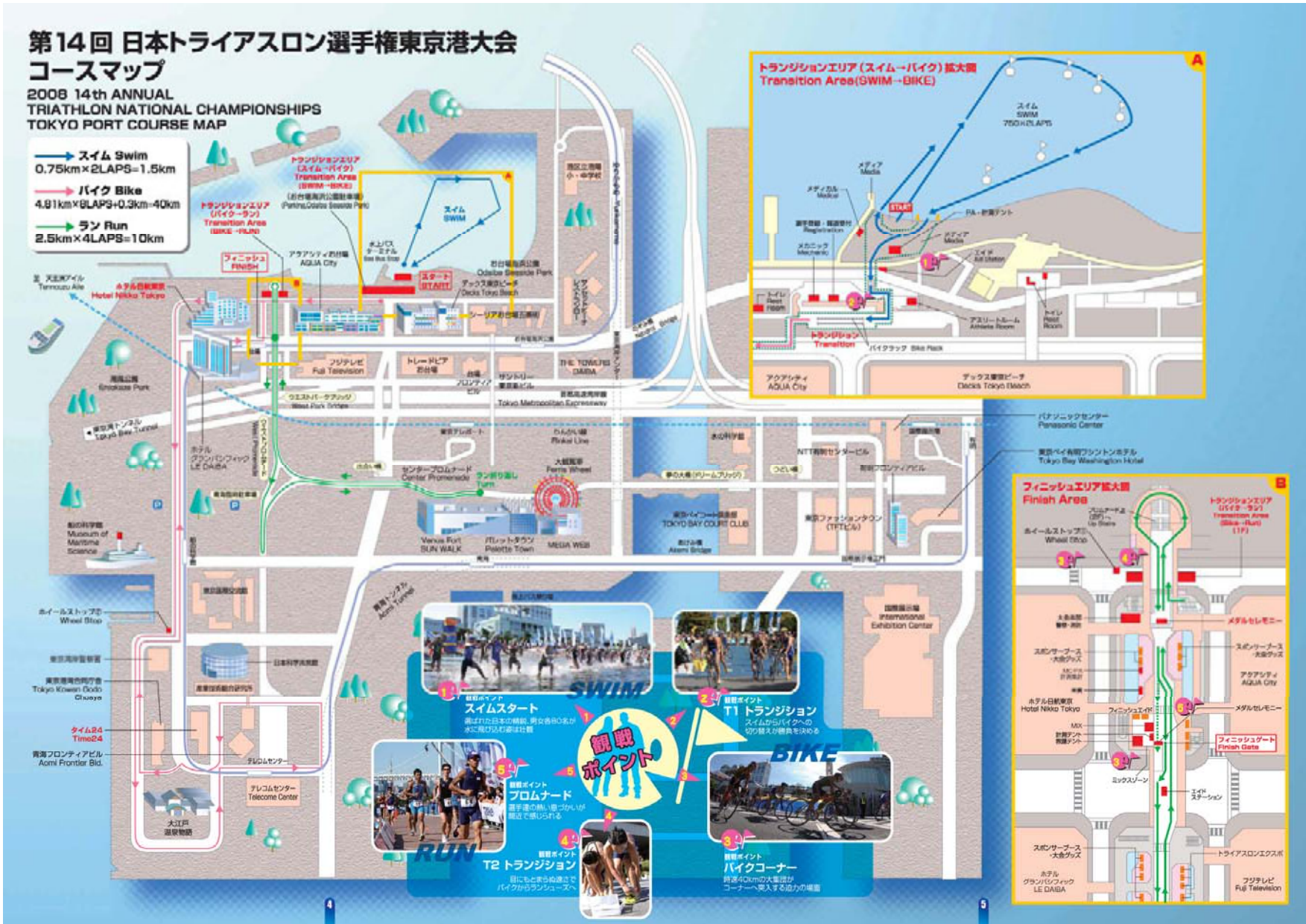
エリート男子・トランジションエリア(スイム→バイク) | お台場海浜公園駐車場



エリート男子・バイク競技 | バイクコース(ホテル日航東京横)

# 3. コースマップ

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



# 4. 交通規制案内

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT

## 交通規制のお知らせ

### 第14回 日本トライアスロン選手権東京港大会

# 10月26日(日)

規制時間 7時45分→12時30分

ご協力をお願いします。

- バイク(自転車)競技の周回路となる道路は一般車両は通行できません。
- 交通規制のう回については、現場警察官の指示に従ってください。
- 大会観戦は公共交通機関をご利用ください。

[交通規制に関するご案内]

TEL 03-3581-4321

監視庁HP <http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/>

[大会のご案内]

日本トライアスロン選手権東京港大会事務局

TEL 03-6910-2509

～交通安全メーンスローガン～

やさしさが走るこの街 この道路

～振り込め詐欺被害防止スローガン～

声かけよう 携帯片手のATM



街とともに。人とともに。

けいしちょう



## 5. 第14回日本トライアスロン選手権東京港大会 出場規定



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT

2008年度の日本トライアスロン選手権大会(東京港大会)への出場規定について、次のように昨年同様とする。

### 1. 出場資格は以下に該当する選手に与えられる

- (1) 当該年度当該期JTUエリート強化指定選手<20歳以上>(S,A,B,C)
- (2) 当該年JTUジャパンポイントランキング20位以内
- (3) 当該年日本学生トライアスロン選手権大会6位以内
- (4) 地域ブロック代表選手(下記2に準じる)
- (5) JTU推薦選手

### 2. 地域ブロック代表選手の出場資格について

- (1) JTU地域ブロック協議会が指定した選考大会(日本選手権地域代表選考対象大会)で地域ブロック出場枠以内の順位(該当ブロック登録選手対象)で完走している選手。
- (2) ロールダウンは可能だが、ロールダウン対象者については選考大会におけるカットオフタイム(該当ブロック登録1位選手より男子+8%、女子+10%)以内で完走した選手に限定する。
- (3) 下記地域ブロック代表選手人数枠の中で、各ブロックの選考大会において優秀な成績を収めた該当地域ブロックに在住/在学の学連登録選手を各ブロック最大男女各1名(関東ブロックは最大男女各2名)推薦することができる。(学連登録選手の所属ブロックについては学連規定に準じる)
- (4) 日本選手権地域代表選考対象大会は原則として該当年度の日本選手権実施日より1年前以内、4週間前までに開催されていること。
- (5) 以下の通りに人数枠(最大)が与えられる。  
<ブロック:男子+女子=合計選手>  
北海道:2+2=4 東北:3+3=6 関東:10+10=20 東京:6+6=12 北陸:4+4=8 東海:7+7=14 近畿:6+6=12 中国:3+3=6 四国:3+3=6  
九州・沖縄:6+6=12  
合計:50+50=100

### 3. JTU推薦選手について

上記出場資格「1(1)～(5)」にて出場選手数が男女各75名以内の場合、その範囲内で下記の基準をもとにJTU理事会が承認する。

- (1) 所属するブロックもしくは加盟団体からの推薦があること。
- (2) 日本選手権大会出場に値する実績があること。

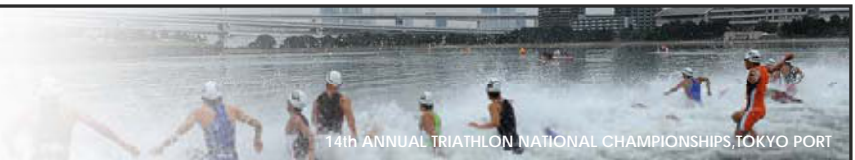


2007年第13回大会女子優勝 上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター) スタート前



2007年第13回大会男子優勝 田山寛豪(流通経済大学職員・チームブレイブ) スタート前

# 第14回日本トライアスロン選手権出場有資格選手 女子



氏名	ふりがな	所属	出場資格	
井出 樹里	いで じゅり	トーシンパートナーズ・チームケンズ	エリート強化指定	S-2
庭田 清美	にわた きよみ	アシックス・ザバス	エリート強化指定	A-1
上田 藍	うえだ あい	シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター	エリート強化指定	A-2
古谷 あかね	ふるたに あかね	トヨタ車体	エリート強化指定	A-3
関根 明子	せきね あきこ	NTT東日本・NTT西日本	エリート強化指定	A-4
大松 沙央里	おおまつ さおり	トヨタ車体	エリート強化指定	A-4
田中 敬子	たなか けいこ	NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58	エリート強化指定	A-4
崎本 智子	さきもと ともこ	日本食研	エリート強化指定	A-4
菊池 日出子	きくち ひでこ	チームプレイブ	エリート強化指定	B-1
忽那 静香	くつな じずか	トーシンパートナーズ・チームケンズ	エリート強化指定	B-4
中島 千恵	なかしま ちえ	トーシンパートナーズ・チームケンズ	エリート強化指定	B-4
足立 真梨子	あだち まりこ	トーシンパートナーズ・チームケンズ	エリート強化指定	C-1
高木 美里	たかぎ みさと	レオパレス21	エリート強化指定	C-2
沢田 愛里	さわだ あいり	JR北海道	エリート強化指定	C-2
西 麻依子	にし まいこ	湘南ベルマーレスポーツクラブ	エリート強化指定	C-3
平出 美雨	ひらいで みう	チームゴーヤ	エリート強化指定	C-3
蔵本 葵	くらもと あおい	東京ヴェルディ	エリート強化指定	C-3
土橋 茜子	つちはし あかね	チームケンズ練習生	エリート強化指定	C-4
佐藤 優香	さとう ゆか	日本橋女学館高等学校	ジャパンカップランキング	1位
高橋 侑子	たかはし ゆうこ	東京ヴェルディ	ジャパンカップランキング	9位
山本 奈央	やまもと なお	愛知県立西尾高校	ジャパンカップランキング	10位
福田 慶	ふくだ けい	埼玉県連合	ジャパンカップランキング	12位
佐藤 千佳	さとう ちか	神奈川県連合	ジャパンカップランキング	14位
太田 麻衣子	おおた まいこ	千葉県連合	ジャパンカップランキング	14位
川口 綾巳	かわぐち あやみ	福岡県連合	ジャパンカップランキング	17位
今村 優	いまむら ゆう	九州共立大学/学連	ジャパンカップランキング	19位
大塚 真弓	おおつか まゆみ	愛知学院大学/学連	学生選手権	3位
菅原 多美代	すがわら たみよ	チームケンズ	学生選手権	4位
中山 直美	なかやま なおみ	東京女子体育大学/学連	学生選手権	5位
高島 陽香	たかしま はるか	関西大学/学連	学生選手権	6位
今本 衣真	いまもと えま	北海道連合	ブロック代表	北海道
地原 奈津美	ちはら なつみ	北海道連合	ブロック代表	北海道
廣瀬 瑛美	ひろせ えみ	東北福祉大学/学連	ブロック代表	東北
阿部 絵美	あべ えみ	神奈川県トライアスロン連合	ブロック代表	関東
川崎 由理奈	かわさき ゆりな	明治大学/学連	ブロック代表	関東
村尾 仁美	むらお ひとみ	早稲田大学/学連	ブロック代表	関東

氏名	ふりがな	所属	出場資格	
阿部 絵美	あべ えみ	神奈川県トライアスロン連合	ブロック代表	関東
川崎 由理奈	かわさき ゆりな	明治大学/学連	ブロック代表	関東
村尾 仁美	むらお ひとみ	早稲田大学/学連	ブロック代表	関東
大河内 智未	おおこうち さとみ	神奈川県連合	ブロック代表	関東
八代 純子	やしろ じゅんこ	サニーフィッシュ	ブロック代表	関東
高久 沙織	たかく さおり	栃木県連合	ブロック代表	関東
楠 里紗	くすのき りさ	東京都連合	ブロック代表	東京
太田 彩子	おおた あやこ	東京都連合	ブロック代表	東京
柴田 恵美	しばた えみ	日本体育大学/学連	ブロック代表	東京
藤田 智弥	ふじた さとみ	富山県協会	ブロック代表	北陸
加瀬 加奈子	かせ かなこ	新潟県連合	ブロック代表	北陸
草薙 久美子	くさなぎ くみこ	愛知県協会	ブロック代表	東海
田口 恵理	たぐち えり	静岡県協会	ブロック代表	東海
平井 あゆみ	ひらい あゆみ	大阪府協会	ブロック代表	近畿
飯沼 希	いぬま のぞみ	大阪府協会	ブロック代表	近畿
森本 奈々	もりもと なな	兵庫県協会	ブロック代表	近畿
新屋 瑛里	しんや えり	立命館大学/学連	ブロック代表	近畿
二分 陽子	にぶん ようこ	広島県協会	ブロック代表	中国
矢島 ルリ子	やじま るりこ	熊本県連合	ブロック代表	九州・沖縄

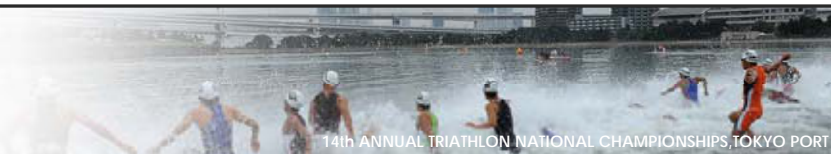


スタートエリアの清掃 | お台場海浜公園



大会概要

# 第14回日本トライアスロン選手権出場規定 男子



氏名	ふりかな	所属	出場資格	
田山 寛豪	たやま ひろかつ	流通経済大学・チームプレイブ	エリート強化指定	S-3
山本 良介	やまもと りょうすけ	トヨタ車体	エリート強化指定	A-4
細田 雄一	ほそだ ゆういち	稲毛インター	エリート強化指定	B-1
山本 淳一	やまもと じゅんいち	K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター	エリート強化指定	B-1
福井 英郎	ふくい ひでお	トヨタ車体	エリート強化指定	B-3
杉本 宏樹	すぎもと ひろき	チームプレイブ	エリート強化指定	B-3
平野 司	ひらの つかさ	NTT東日本・NTT西日本	エリート強化指定	B-4
西内 洋行	にしうち ひろゆき	西京味噌	エリート強化指定	B-4
犬童 太一	いぬどう たいち	東京ヴェルディ	エリート強化指定	C-2
河原 勇人	かわはら はやと	トーシンパートナーズ・チームケンス	エリート強化指定	C-2
高濱 邦晃	たかはま くにあき	チームコラテック	エリート強化指定	C-3
平松 幸紘	ひらまつ ゆきひろ	日本食研	エリート強化指定	C-3
下村 幸平	しもむら こうへい	JSS深井	エリート強化指定	C-3
外山 高広	とやま たかひろ	東京ヴェルディ	エリート強化指定	C-3
長谷川 裕一	はせがわ ゆういち	東京ヴェルディ	エリート強化指定	C-3
岩井 信二	いわい しんじ	日本食研	エリート強化指定	C-4
橋 浩平	つばき こうへい	チームプレイブ	ジャパンカップランキング	7位
細田 貴茂	ほそだ たかしげ	チームプレイブ	ジャパンカップランキング	9位
原田 雄太郎	はらだ ゆうたろう	埼玉県連合	ジャパンカップランキング	13位
小野 友行	おの ともゆき	埼玉県連合	ジャパンカップランキング	14位
原田 雄紀	はらだ ゆうき	専修大学/学連	ジャパンカップランキング	15位
宇都宮 涼太	うつのみや りょうた	ウイングスTC	ジャパンカップランキング	17位
神田 紘輔	かんだ こうすけ	近畿大学/学連	ジャパンカップランキング	20位
若杉 摩耶文	わかすぎ まやふみ	日本体育大学/学連	学生選手権	1位
早野 貴士	はやの たかし	日本体育大学/学連	学生選手権	2位
田中 潤	たなか じゅん	立命館大学/学連	学生選手権	3位
河合 彬正	かわい	筑波大学/学連	学生選手権	4位
栗原 正明	くりはら まさあき	国士舘大学/学連	学生選手権	5位
中野 弘敬	なかの ひろたか	日本体育大学/学連	学生選手権	6位
工藤 駿	くどう しゅん	パッシェ	ブロック代表	北海道
久保 一輝	くぼの かずき	北海道連合	ブロック代表	北海道
宮本 謙	みやもと ゆずる	青森県協会	ブロック代表	東北
長谷川 健	はせがわ けん	山形県協会	ブロック代表	東北
藤本 貴史	ふじもと たかひと	東北大学/学連	ブロック代表	東北
平松 弘道	ひらまち こうどう	ポディーチューン・サニーフィッシュ	ブロック代表	関東
小池 賢	こいけ けん	千葉県連合	ブロック代表	関東
中込 英夫	なかごめ ひでお	神奈川県	ブロック代表	関東
橋井 美寛	はしい よしひろ	武蔵工業大学/学連	ブロック代表	関東
大谷 淳	おおたに じゅん	埼玉県連合	ブロック代表	関東

氏名	ふりかな	所属	出場資格	
永留 誠	ながとめ まこと	神奈川県連合	ブロック代表	関東
山崎 晋平	やまざき しんぺい	明治大学/学連	ブロック代表	関東
森田 達也	もりた たつや	千葉県連合	ブロック代表	関東
伊藤 功顕	いとう のりあき	神奈川県連合	ブロック代表	関東
松岡 大樹	まつおか たいじゅ	神奈川県連合	ブロック代表	関東
井上 一輝	いのうえ かずき	東京都連合	ブロック代表	東京
川村 好平	かわむら こうへい	東京都連合	ブロック代表	東京
西崎 昌宏	にしざき まさひろ	東京都連合	ブロック代表	東京
島田 敦史	しまだ あつし	東京都連合	ブロック代表	東京
馬立 賢治	うまたて けんじ	東京都連合	ブロック代表	東京
野崎 弘亮	のざき ひろあき	早稲田大学/学連	ブロック代表	東京
木下 洋輔	きのした ようすけ	石川県協会	ブロック代表	北陸
大村 貴則	おおむら たかのり	富山県協会	ブロック代表	北陸
藤井 円	ふじい まどか	新潟県連合	ブロック代表	北陸
近藤 博明	こんどう ひろあき	新潟県連合	ブロック代表	北陸
疋田 浩気	ひきた ひろき	静岡県協会	ブロック代表	東海
竹内 鉄平	たけうち てつぺい	三好トライアスロン倶楽部	ブロック代表	東海
中井 啓太	なかい けいた	三重県協会	ブロック代表	東海
鈴木 昭博	すずき あきひろ	静岡県協会	ブロック代表	東海
倉内 誠司	くらうち せいじ	愛知県協会	ブロック代表	東海
山本 和也	やまもと かずや	愛知県協会	ブロック代表	東海
近藤 琢也	こんどう たくや	愛知県協会	ブロック代表	東海
木庭 和彦	きばにわ かつひこ	兵庫県協会	ブロック代表	近畿
岡本 治樹	おかもと はるき	滋賀県協会	ブロック代表	近畿
細川 益宏	ほそかわ ますひろ	大阪府協会	ブロック代表	近畿
東野 遼一	ひがしの りょういち	大阪府協会	ブロック代表	近畿
大谷 真史	おおたに しんじ	大阪府協会	ブロック代表	近畿
辻 泰樹	つじ たいき	立命館大学/学連	ブロック代表	近畿
福元 哲郎	ふくもと てつろう	広島県協会	ブロック代表	中国
山口 伸治	やまぐち しんじ	広島県協会	ブロック代表	中国
岡崎 圭	おかざき けい	岡山県協会	ブロック代表	中国
佐藤 治伸	さとう はるのぶ	愛媛県協会	ブロック代表	四国
三宅 真一	みやけ しんいち	香川県協会	ブロック代表	四国
武友 潤	たけとも じゅん	福岡県連合	ブロック代表	九州・沖縄
原田 隆史	はらだ たかふみ	福岡県連合	ブロック代表	九州・沖縄
永田 成也	ながた せいや	鹿児島県協会	ブロック代表	九州・沖縄
宮崎 友和	みやざき ともかず	熊本県連合	ブロック代表	九州・沖縄
柿塚 晋也	かきつか しんや	佐賀県協会	ブロック代表	九州・沖縄
藤井 裕之	ふじい ひろゆき	福岡県連合	ブロック代表	九州・沖縄



初の優勝を目指す

井出 樹里 トーシバトナース・チームケンス

[今シーズンの主な成績]
ワールドカップ石垣島大会 4位
アジア選手権広州大会 3位
北京オリンピック競技 4位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):3位
第12回大会(2006):14位
第11回大会(2005):-



女王の座奪還なるか?

庭田 清美 アシックス・サバス

[今シーズンの主な成績]
ワールドカップ石垣島大会 31位
アジア選手権広州大会 2位
北京オリンピック競技 9位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):-
第12回大会(2006):優勝
第11回大会(2005):優勝



目指すは2連覇

上田 藍 シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター

[今シーズンの主な成績]
ワールドカップ石垣島 20位
アジア選手権広州大会 優勝
北京オリンピック競技 17位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):優勝
第12回大会(2006):6位
第11回大会(2005):6位



ジャパンカップランキング1位

佐藤 優香 日本橋女子館高等学校

[今シーズンの主な成績]
アジア選手権広州大会ジュニア 2位
日本スプリント選手権幕張大会 優勝
村上笹川流れ国際大会 優勝

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):10位
第12回大会(2006):-
第11回大会(2005):-



ジャパンカップランキング2位

中島 千恵 トーシバトナース・チームケンス

[今シーズンの主な成績]
SS選手権酒田大会 3位
日本スプリント選手権幕張大会 2位
村上笹川流れ国際大会 2位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):8位
第12回大会(2006):20位
第11回大会(2005):16位



ジャパンカップランキング3位

菊池 日出子 チームブレブ

[今シーズンの主な成績]
コンチネンタルカップ七ヶ浜大会 3位
SS選手権小名浜港大会 3位
SS選手権銚子大会 3位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):11位
第12回大会(2006):24位
第11回大会(2005):18位



3連覇5度の優勝なるか?

田山 寛豪 流通経済大学職員・チームブレブ

[今シーズンの主な成績]
ワールドカップ石垣島 9位
アジア選手権広州大会 4位
北京オリンピック競技 48位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):優勝
第12回大会(2006):優勝
第11回大会(2005):2位



目指すは日本選手権初優勝

山本 良介 トヨタ車体

[今シーズンの主な成績]
アジア選手権広州大会 優勝
コンチネンタルカップ蒲郡大会 優勝
北京オリンピック競技 30位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):4位
第12回大会(2006):9位
第11回大会(2005):4位



ジャパンカップランキング1位

高濱 邦晃 チームコラテック

[今シーズンの主な成績]
ITUコンチネンタルカップ天草大会 2位
SS選手権酒田大会 2位
日本ロング選手権佐渡大会 2位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):11位
第12回大会(2006):3位
第11回大会(2005):11位



ジャパンカップランキング2位

福井 英郎 トヨタ車体

[今シーズンの主な成績]
ITUコンチネンタルカップ蒲郡大会 2位
日本スプリント選手権幕張大会 2位
大阪国際舞洲大会 優勝

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):2位
第12回大会(2006):4位
第11回大会(2005):-



ジャパンカップランキング3位

杉本 宏樹 チームブレブ

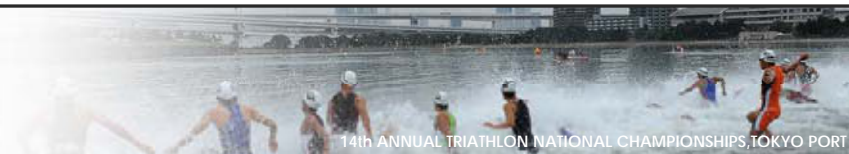
[今シーズンの主な成績]
コンチネンタルカップ七ヶ浜大会 5位
大阪国際舞洲大会 2位
日本ロング選手権佐渡大会 4位

[過去3年の日本選手権成績]
第13回大会(2007):3位
第12回大会(2006):2位
第11回大会(2005):7位



## 大会概要

## 日本トライアスロン選手権 13年間のあゆみ



<b>第1回大会</b>			
開催日	1995年7月30日		
大会名称	第1回日本トライアスロン選手権長良川大会		
男子優勝	田村 嘉規 (西京味噌)		
女子優勝	小林 美智子 (チームニコス)		
<b>第2回大会</b>			
開催日	1996年9月8日		
大会名称	第2回日本トライアスロン選手権波崎大会		
男子優勝	山口 博久 (埼玉県連合)		
女子優勝	小梅川 雪絵 (三田工業)		
<b>第3回大会</b>			
開催日	1997年10月5日		
大会名称	第3回日本トライアスロン選手権瀬戸内大会		
男子優勝	星野 健一 (千葉県連合)		
女子優勝	中西 真知子 (チームNTT)		
<b>第4回大会</b>			
開催日	1998年7月26日		
大会名称	第4回日本トライアスロン選手権長良川大会		
男子優勝	星野 健一 (東京都連合)		
女子優勝	枇杷田 深雪 (大阪信愛女学院短大)		
<b>第5回大会</b>			
開催日	1999年8月8日		
大会名称	第5回日本トライアスロン選手権長良川大会		
男子優勝	小原 工 (チームテイケイ)	1時間56分34秒	
女子優勝	小梅川 雪絵 (チームテイケイ)	2時間09分51秒	
<b>第6回大会</b>			
開催日	2000年7月30日		
大会名称	第6回日本トライアスロン選手権長良川大会		
男子優勝	斎藤 大輝 (アラコ)	2時間01分02秒	
女子優勝	小梅川 雪絵 (チームテイケイ)	2時間13分34秒	
<b>第7回大会</b>			
開催日	2001年10月21日		
大会名称	第7回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	田山 寛豪 (流通経済大学)	1時間53分04秒	
女子優勝	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)	2時間03分21秒	
<b>第8回大会</b>			
開催日	2002年10月27日		
大会名称	第8回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	福井 英郎 (シャクリー・稲毛ITC)	1時間51分44秒	
女子優勝	中西 真知子 (NTT東日本・NTT西日本)	2時間05分47秒	
<b>第9回大会</b>			
開催日	2003年11月9日		
大会名称	第9回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	西内 洋行 (チームテイケイ)	1時間49分43秒	
女子優勝	庭田 清美 (アシックス・ザバス)	2時間00分27秒	
<b>第10回大会</b>			
開催日	2004年10月24日		
大会名称	第10回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	田山 寛豪 (チームテイケイ)	1時間49分07秒	
女子優勝	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)	2時間00分57秒	
<b>第11回大会</b>			
開催日	2005年10月23日		
大会名称	第11回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	平野 司 (関西大学)	1時間49分30秒	
女子優勝	庭田 清美 (アシックス・ザバス)	2時間00分01秒	
<b>第12回大会</b>			
開催日	2006年10月22日		
大会名称	第12回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	田山 寛豪 (チームテイケイ)	1時間49分33秒	
女子優勝	庭田 清美 (アシックス・ザバス)	1時間59分09秒	
<b>第13回大会</b>			
開催日	2006年10月21日		
大会名称	第13回日本トライアスロン選手権東京港大会		
男子優勝	田山 寛豪 (チームテイケイ)	1時間49分17秒	
女子優勝	上田 藍 (シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)	2時間01分56秒	

# NTTジャパンカップシリーズチャンピオン 11年間のあゆみ



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT

## 1997年シリーズ

男子チャンピオン	小原 工 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	半田 恵理 (東京女子体育大学)

## 1998年シリーズ

男子チャンピオン	小原 工 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	庭田 清美 (アシックス・ザバス)

## 1999年シリーズ

男子チャンピオン	小原 工 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	細谷 はるな (ニデック)

## 2000年シリーズ

男子チャンピオン	西内 洋行 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	小梅川 雪絵 (チームテイケイ)

## 2001年シリーズ

男子チャンピオン	山本 淳一 (シャクリー・稲毛ITC)
女子チャンピオン	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)

## 2002年シリーズ

男子チャンピオン	西内 洋行 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	中西 真知子 (NTT東日本・NTT西日本)

## 2003年シリーズ

男子チャンピオン	西内 洋行 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	中西 真知子 (NTT東日本・NTT西日本)

## 2004年シリーズ

男子チャンピオン	平野 司 (関西大学)
女子チャンピオン	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)

## 2005年シリーズ

男子チャンピオン	細田 雄一 (グリーンタワー・稲毛ITC)
女子チャンピオン	上田 藍 (グリーンタワー・稲毛ITC)

## 2006年シリーズ

男子チャンピオン	杉本 宏樹 (チームテイケイ)
女子チャンピオン	中西 真知子 (NTT東日本・NTT西日本)

## 2007年シリーズ

男子チャンピオン	山本 良介 (トヨタ車体)
女子チャンピオン	関根 明子 (NTT東日本・NTT西日本)



2007年NTTトライアスロンジャパンカップシリーズチャンピオン表彰式



2006年NTTトライアスロンジャパンカップシリーズチャンピオン表彰式



2005年NTTトライアスロンジャパンカップシリーズチャンピオン表彰式





14th Triathlon National Championships,  
Tokyo Port, Tokyo 2008

## Chapter.2 会場風景



## Chapter.2 会場風景

# 1. 記者会見・選手説明会 会場風景 | タイム24ビル



会場入口案内ボード | タイム24ビル入口前



会場入口案内ボード | タイム24ビル入口前



会場入口案内ボード | タイム24ビル 駐車場



選手受付 | タイム24ビル1Fホール1前



審判スタッフ受付 | タイム24ビル1Fホール1前



メディア受付 | タイム24ビル1Fホール1

# 1. 記者会見・選手説明会 会場風景 | タイム24ビル



記者会見会場 | タイム24ビル1Fホール1



選手説明会会場 | タイム24ビル1Fホール1



スポンサー提供ドリンク  
Amino-Value/カナディアンクリスタ

## 2. スイム会場 | お台場海浜公園



スイム会場 | お台場海浜公園



スタート地点 | お台場海浜公園



スイム会場 | お台場海浜公園



### 3. 第1トランジション | お台場海浜公園駐車場



トランジションエリア(スイム→バイク) | お台場海浜公園駐車場



バイクラック



大会前日の会場風景

# 4. バイクコース | 臨海副都心道路



トランジション→バイクコースへ



海浜公園前の直線



第2トランジション横のコーナー



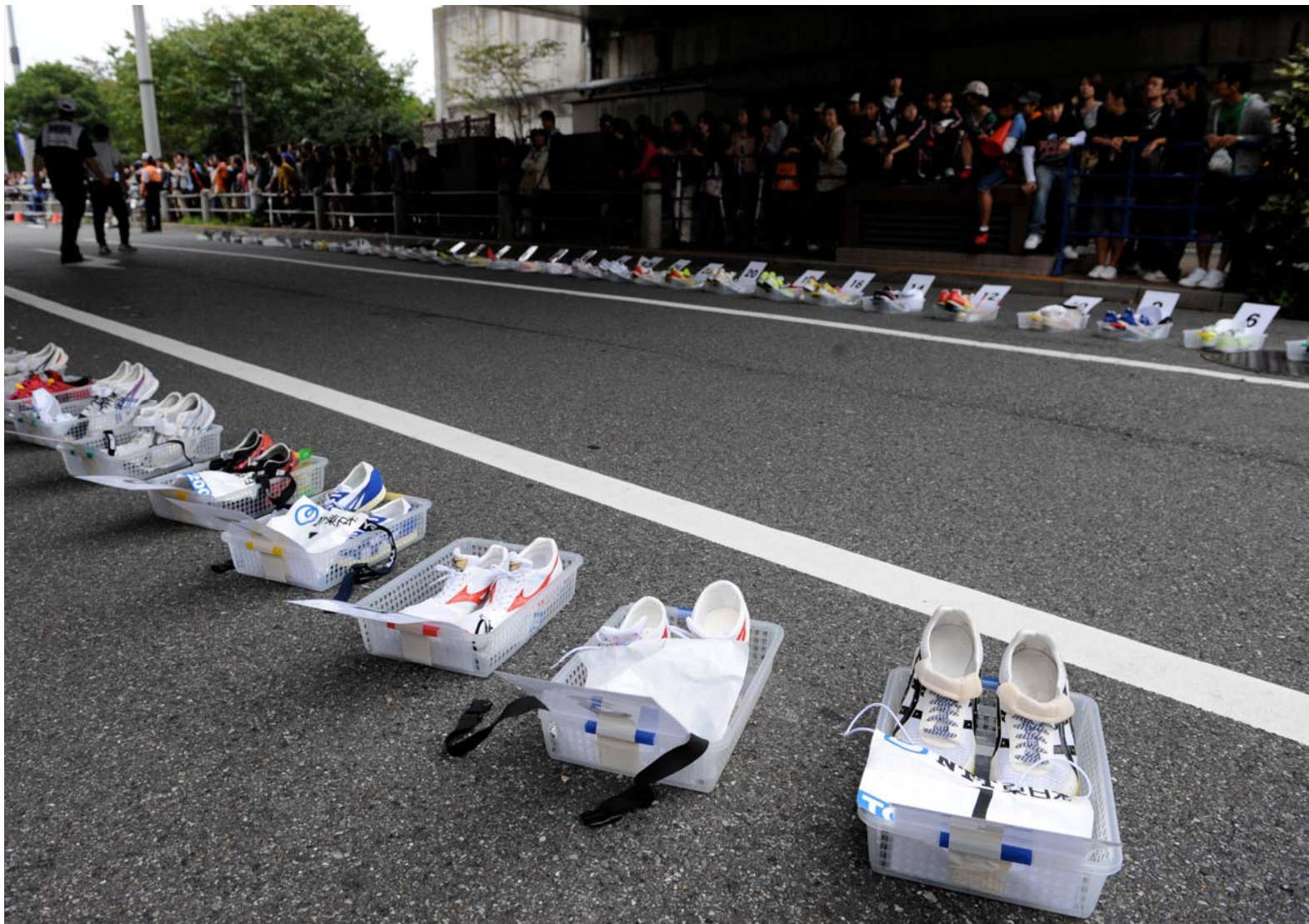
ホテル日航東京横の直線



ホテル日航東京横の第1コーナー

# 5. 第2トランジション | 臨海副都心道路高架下(プロムナード下)

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



第2トランジション

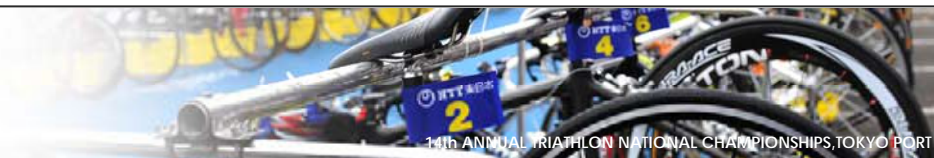


シューズ、レースナンバー



バイクラック

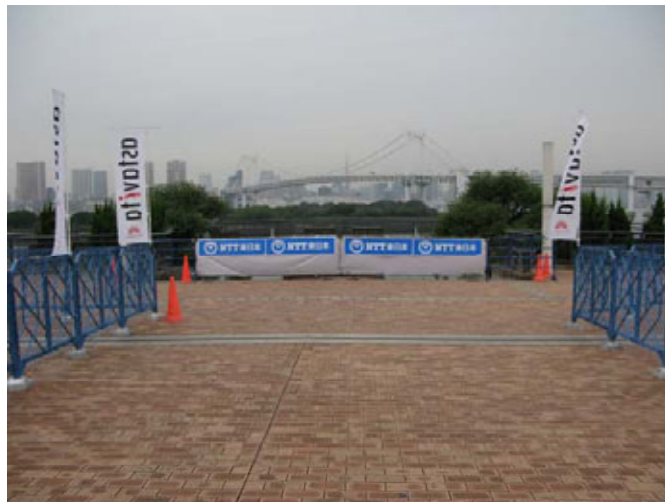
# 6. ランコース | プロムナード



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



ランコース | ウェストプロムナード



ランコース | プロムナード



ランコース給水ポイント | プロムナード

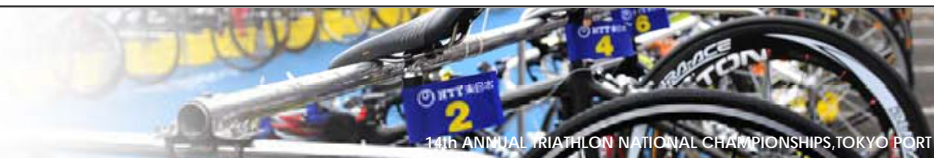


ランコース | フィニッシュゲート横



ランコース | フィニッシュゲート付近(周回ボード表示ポイント)

# 7. フィニッシュゲート | プロムナード



フィニッシュゲート | プロムナード



フィニッシュゲート | メディアゾーン側



シリーズ旗・主催社旗

# 8. スポンサー・プロモーションブース



Amino-Value | お台場海浜公園駐車場



Amino-Value | プロムナード・ミックスゾーン



Amino-Value | プロムナード・ミックスゾーン



サブウェイ | プロムナード



サブウェイ | プロムナード



スパトライアスロン | プロムナード

# 8. スポンサー・プロモーションブース



カナディアンクリスタ | プロムナード



カナディアンクリスタ | プロムナード・ミックスゾーン



カナディアンクリスタ | プロムナード・ミックスゾーン



astavita | プロムナード



スポーツアシスト | プロムナード



スパトライアスロン | プロムナード

# 9. トライアスロンEXPO | ウェストプロムナード



ライトウェイ



スワンス



POLAR



トライアスロンジャパン



アートスポーツ



2XU



2009横浜国際トライアスロン大会



トライアスロンEXPO会場風景





14th Triathlon National  
Championships,  
Tokyo Port, Tokyo 2008

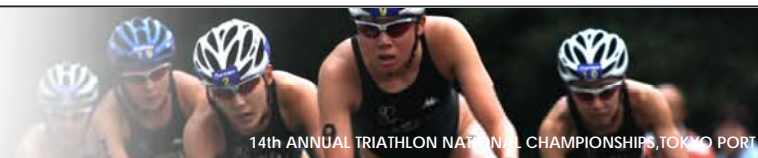
### Chapter.3 大会前日レポート



Chapter.3

10月25日(土) 大会前日レポート

# 1. 選手・メディア受付・メカニックサービス



12:00～15:20 選手受付  
(佐藤優香・田山寛豪)



12:00～15:20 選手受付  
(田中敬子)



選手説明会前の会場



12:00～17:00 バイクメカニックサービス(SHIMANO) |  
タイム24ビル



15:30～審判スタッフ受付 | タイム24ビル1Fホール1前



13:00～14:00 メディア受付 | タイム24ビル1Fホール1

## 2. 報道関係取材説明会



10月25日(土)14:00より、東京都江東区のタイム24ビル1Fホール1にて、報道関係取材説明会が行われた。  
山本光宏JTU事業広報委員会副委員長(左)と水畑実行委員(左)

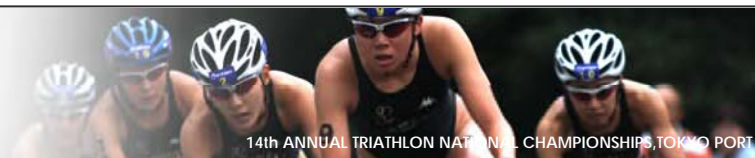


取材エリアの説明



メディア各社に配布された資料

### 3. 選手記者会見



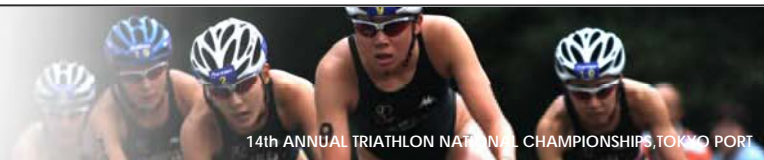
各選手から明日のレースへの意気込みと抱負が語られた



互いの健闘を誓いあう

14:30よりメディア説明会と同会場で選手記者会見が行われた。引き続き司会は、山本光宏JTU事業広報委員会副委員長。  
出席選手は7名。[左奥より、佐藤優香(日本橋女学館)、庭田清美(アシックス・ザバス)、井出樹里(トシンパートナーズ・チームケンス)、上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)、田山寛豪(流通経済大学職員・チームプレイブ)、山本良介(トヨタ車体)、高濱邦晃(チームコラテック)]

### 3. 選手記者会見



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



**井出樹里**  
トーシンパートナーズ・チームケンズ

ロンドン・オリンピックに向けた第一歩を日本選手権にするために、これまで調整してきた。本当はお世話になっている監督やスタッフを、北京オリンピックで世界一の監督、スタッフにしたいと考えていたが、今年はそれが叶わなかったのが、明日優勝して、日本一の監督、スタッフにしたいと思う。



**上田 藍**  
シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター

昨年に引き続き2連覇を目指すとともに、いまは心身ともに良い状態なので、良いレースを見せたいと思っている。北京オリンピックでも課題を見つけることができたので、4年後のロンドン・オリンピックに向けたスタートを切れるために、明日は自分の満足いく展開と結果が出せるよう、頑張りたい。



**庭田清美**  
アシックス・ザバス

昨年の日本選手権には出場できなかったのが、その分明日のレースでは意気込みもトライアスロンを愛する気持ちも2倍にして臨みたいと思う。北京オリンピックを終えてから、さらにパワーアップできるような練習を続けている。この年齢になっても、その成果が実感できているので、その成果を出したい。



**佐藤優香**  
日本橋女学館高等学校

今年の北京オリンピックも現地で見ることができ、感動すると同時に、ますますロンドン・オリンピックへの思いが高まった。昨年の結果には満足しておらず、今年の世界選手権で上位を目指すことを目標にこれまで練習を続けてきたので、緊張もしているが挑戦する気持ちをもって頑張りたい。



**田山寛豪**  
流通経済大学職員・チームブレイブ

明日は、北京オリンピックでは見せられなかった自分の走りを皆さんに見せたい。オリンピック後はなかなか調子が出なかったが、ここ2週間はだいぶ気持ちも乗ってきている。北京に出場しなかった選手も最高のコンディションで臨んできていると思うが、自分も負けたくない。



**山本良介**  
トヨタ車体

北京オリンピック後は、練習方法などを含めて「これで良かったのか」と自問自答することが多かった。そこで考え抜いた結果、「ロンドンを目指すならば、4年間、ノンストップでいこう」と決めた。明日の世界選手権は、今年最後となる大会なので、来年、さらには今後につなげられるような良いレースをしたい。



**高濱邦晃**  
チームコラテック

北京オリンピックをテレビで見ている、素直に感動し、応援する自分もいたが、「次は自分も」という思いも芽生えた。また、自分が同じ場所で戦えることに、改めて嬉しさもある。明日の本番ではこの会見で自分の活躍が終わらないよう、来年につなげるようなレースができるよう頑張りたい。



## 4. 競技説明会



男女合計122名分がセッティングされた



コーチや審判等、多くの関係者が出席



記者会見終了後、15:30より選手競技説明会が行われた。明日は男子75名、女子47名 計122名の選手が出場する

# 5. JTUニュースリリース

## JTUニュースリリース

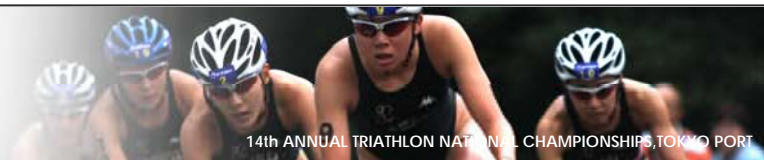
発行日:10月25日(土)

タイトル:  
第14回日本トライアスロン選手権東京港大会  
直前情報

配信:メール

掲載:JTU Web Magazine

掲載URL:  
<http://www.jtu.or.jp/news/2008/pdf/08TokyoPreRelease3.pdf>



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS TOKYO PORT

http://www.jtu.or.jp/news/2008/pdf/08TokyoPreRelease3.pdf

http://www.jtu.or.jp/news/2008/pdf/08TokyoPreRelease3.pdf

JTU Web Magazine

2008 JTU NEWS RELEASE 2008年10月25日

**JTU** 第14回日本トライアスロン選手権東京港大会直前情報  
今年の最終決戦を制するのは誰だ

www.jtu.or.jp

日本を代表する122名の選手がお台場で頂点を目指す

10月26日(日)に開催される第14回日本トライアスロン選手権東京港大会/2008NTTトライアスロンジャパンカップ・ランキングイベント最終戦直前情報に先立ち、前日(土)に東京・江東区のタイム24ビルで有力選手の記者発表が行われた。司会は、山本光宏JTU事業広報委員会副委員長。

明日へ向けて、練習を覚悟選手一同

出席した選手は7名。女子は日本ナショナルチームで北京オリンピックでは5位と健闘した井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)と、同じく北京代表で9位となった麻田清美(アシックス・ザバス)、北京17位で昨年の日本選手権を制した上田藍(シャクラー・グリーンタワー・稲毛インター)、そして現在NTTジャパンランキング1位のジュニア、佐藤優香(日本橋女子学館高校)。

男子は日本ナショナルチームで昨年の日本選手権の覇者であり、北京オリンピックでは47位となった田山寛豪(流通経済大学職員・チームプレイ)と、北京代表で30位となった山本良介

井出 樹里  
トーションパートナーズ・チームケンズ

ロンドン・オリンピックに向けた第一歩を日本選手権にするために、これまで目指してきた。本日はお世話になっている監督やスタッフを、北京オリンピックで世界一の監督、スタッフにしたいと考えていたが、今年はそれが叶わなかった。明日優勝して、日本一の監督、スタッフにしたいと思う。

田山 寛豪  
流通経済大学職員・チームプレイ

明日は、北京オリンピックでは見せられなかった自分の走りを見せてみたい。オリンピック後はなかなか調子が出なかったが、ここ2週間は大いぶ気持も乗ってきている。北京に出場しなかった選手も最高のコンディションで臨んでいると思うが、自分も負けない。

JTU Official Sponsors & Official Partners

NTT東日本 NTT西日本 SAMSUNG

Kyirin JAL ANA Air France asics TAIHEI renson fiera GORETEX

Asahi Gakken BIC SUPARNO SUMMOMO 緑茶 CROQUIS

社団法人日本トライアスロン連合 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-9-10青山キングビル  
TEL 03-5469-5401(代) FAX 03-5469-5403 Email jtuoffice@jtu.or.jp URL http://www.jtu.or.jp/ P.1/P.2

2008 JTU NEWS RELEASE 2008年10月25日

(トヨタ車体)、そして現在NTTジャパンランキングトップの高濱邦晃(チームコラテック)。

最初に各選手からレースへの意気込みと抱負が語られたあと、記者からの質問に移った。また記者発表に参加した選手は共通して、「トップを目指す」と話した。

明日の日本選手権には、男女あわせて122名の有力選手がお台場に集結。女子が午前8時25分、男子が午前11時00分にお台場海浜公園の浜辺からスタートする。結果配信は、レース終了後の午前10時30分ごろから、JTUホームページ([www.jtu.or.jp/](http://www.jtu.or.jp/))とJTUメールニュースで順次配信予定。

上田 藍  
シャクラー・グリーンタワー・稲毛インター

昨年引継ぎ2連覇を目指すとともに、いまは心身ともに良い状態なので、良いレースを見せたいと思っている。北京オリンピックでも活躍を見せたい。4年後のロンドン・オリンピックに向けたスタートを切るために、明日は自分の決意を周囲と結果が出せるよう、頑張りたい。

麻田 清美  
アシックス・ザバス

昨年の日本選手権には出場できなかった。その分明日のレースでは意気込みがトリアスロンを愛する気持ちも思いで臨みたいと思う。北京オリンピックを終えてから、さらにパワーアップできるような練習を続けている。この年齢になって、その成果が実感できているので、その成果を出したい。

山本 良介  
トヨタ車体

北京オリンピック後は、練習方法などを改めて考えて良かった。自分で自分を鍛えることが多かった。そこで考え抜いた結果、「ロンドンを目指すならば、4年間、メソッドでいこう」と決めた。明日の日本選手権は、今年最後となる大会なので、変年、さらには今後につなげるような良いレースをしたい。

佐藤 優香  
日本橋女子学館高校

今年の北京オリンピックも現地で見ることができ、感動すると同時に、ますますロンドン・オリンピックへの思いが高まった。昨年の結果には満足しておらず、今年の日本選手権で上位を目指すことを目標にこれまで練習を続けてきたので、優勝しているが挑戦する気持ちをもって頑張りたい。

高濱 邦晃  
チームコラテック

北京オリンピックをテレビで見ている。本当に感動し、応援する自分もいる。「次は自分も」という思いも芽生えた。また、自分が同じ場所でも戦えることに、改めて嬉しさもある。明日の本番ではこの会場で自分の活躍が味わえないよう、変年につながるようなレースができるように頑張りたい。

JTU Official Sponsors & Official Partners

NTT東日本 NTT西日本 SAMSUNG

Kyirin JAL ANA Air France asics TAIHEI renson fiera GORETEX

Asahi Gakken BIC SUPARNO SUMMOMO 緑茶 CROQUIS

社団法人日本トライアスロン連合 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-9-10青山キングビル  
TEL 03-5469-5401(代) FAX 03-5469-5403 Email jtuoffice@jtu.or.jp URL http://www.jtu.or.jp/ P.2/P.2



14th Triathlon National  
Championships,  
Tokyo Port, Tokyo 2008

## Chapter.4 大会レポート



Chapter.4

10月26日(日)大会レポート

[http://www.jtu.or.jp/national\\_championships/](http://www.jtu.or.jp/national_championships/)

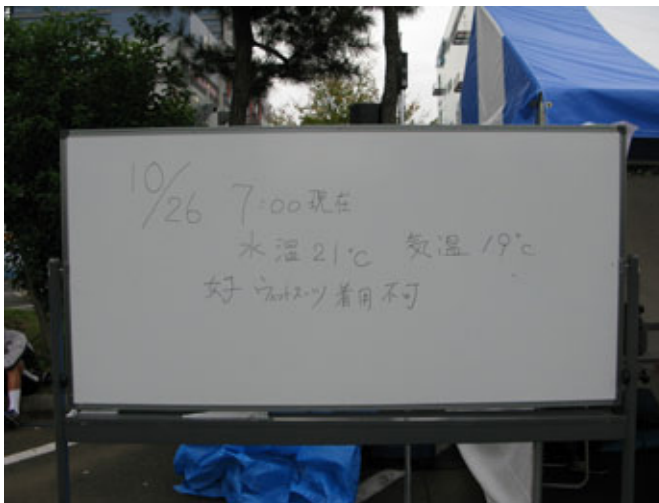


# 1. 受付・メカニックサービス | お台場海浜公園中央駐車場

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



07:00~08:00 女子スイム最終受付・ランセット



7時現在、気温19℃、水温21℃  
ウェットスーツ着用が不可となった



07:00~ 報道関係受付 | 中央駐車場インフォメーションテント



07:00~ メカニックサービス(SHIMANO)  
お台場海浜公園中央駐車場・トランジション1



スタート50分前。  
続々と選手がトランジションに入り、バイクセットをはじめた



Amino-Value プロモーション

## 2. 女子スタート前



NHKでのテレビ放送に伴い、レース中のかげ声を記録する小型マイクが大河内選手のバイクに取り付けられた。



入水チェック



レース進行と解説は、白戸RDと中山強化委員



スイムエリアの給水ポイント



選手待機ゾーン  
井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)と飯島監督



選手待機ゾーン

### 3. 8時15分 スタートセレモニー



審判団入場



レースNo.1 上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)  
2007日本選手権優勝・北京代表17位



レースNo.2 井出樹里(トーシンパートナーズ・チームケッズ)  
北京代表5位、2007日本選手権3位



レースNo.3 庭田清美(アシックス・ザバス)  
北京代表9位・2006日本選手権優勝



レースNo.4 田中敬子(NTT東日本/NTT西日本/スカイタワー-58)  
2007日本選手権5位・ナショナルチーム(強化A指定)



レースNo.5 大松沙央里(トヨタ車体)  
2007日本選手権18位・ナショナルチーム(強化A指定)

## 4. 女子スタート



- 1 10月26日(日)午前8時25分、女子47名がスタートした  
本大会は、日本選手権とNTTジャパンカップシリーズチャンピオンの2大タイトルがかけられており、今シーズンの最終戦となる

## 5. 女子競技模様-スイム



2 スイムは750mを2周回、合計1.5kmを泳ぐ



3 1周回目、スイムを得意とする土橋茜子(チームケンズ)がトップ通過



4 井出は、古谷あかね(トヨタ車体)、佐藤優香(日本橋女学館高等学校)に続き4位で1周回目を終える。トップとの差2秒



5 庭田は1周回目を7位で通過。トップとの差12秒



6 昨年優勝の上田は15番手で通過。トップとの差は39秒

## 5. 女子競技模様-スイム



7 スイム2周回終了時、高校生の佐藤がトップフィニッシュ  
18分29秒



8 井出は1周回目と順位かわらず、4位でスイムフィニッシュ



9 現在、ジャパンカップランク2位の中島千恵(トーシンパートナーズ・チームケッズ)は5位フィニッシュ。トップとの差8秒



10 オーストラリアでトレーニングを積んでいる高木美里(レオバレス21)は6位フィニッシュ。後続の庭田は9位。トップとの差41秒



11 上田はさらに差が開き、トップと1分20秒差の12位

## 6. 女子競技模様-トランジション1



12 スイムトップ通過の佐藤は、トランジションを順調にこなし、1番にバイクコースへ



13 続く井出



14 庭田は手のかじかみからかバイクヘルメットの装着に手間取り、2~3秒のタイムロスとなった

## 7. 女子競技模様-バイク



15 スイムトップ集団の佐藤、土橋、古谷、井出、中島の5名が第1集団を形成。高校生の佐藤が積極的に集団を引く



16 庭田は第2集団に。ランを得意とする上田が後続に控えているためタイム差が必要。第2集団は一丸となって第1集団を追う



17 第3集団で先頭を引く田中敬子(NTT東日本/NTT西日本/スカイタワー58)。上田、蔵本葵(東京ヴェルディ)、西麻依子(湘南ベルマーレスポーツクラブ)等、6名で集団を形成



## 7. 女子競技模様-バイク



18 バイク中盤、天候が崩れ雨が降る中でのレースとなった。  
第1集団と第2集団の差は40秒前後とかわらずにレースが進む



19 バイクを得意とする高木。4LAP目、第1集団との差を5秒縮め  
着実に追いついていく



20 第3集団で先頭を引く上田。第2集団との差は約40秒、先頭集  
団の差は約1分20秒

## 7. 女子競技模様-バイク



21 5LAP目、佐藤がコーナーで落車し、第1集団が4名に。落車の影響もあり、思うようにスピードがあがらなくなってきた



23 第2集団は先頭のローテーションを頻繁に行っていた



22 落車した佐藤は第2集団に合流し、集団は6名に。佐藤の落車が好転となった第2集団は、一気に第1集団との差を15秒に縮めた。雨足が強くなる中、ベテランの庭田が集団を巧みにコントロール

## 7. 女子競技模様-バイク



24 6LAP目、第2集団は第1集団をとらえ、10名の集団となった。  
先頭は、今年の大坂国際舞洲大会でジャパンカップ初優勝を遂げた今村優(九州共立大学)



25 第3集団は、第2集団との差を縮めることが出来ないままにいた。6LAP時点の先頭集団との差は1分20秒



26 第1集団の古谷あかね(トヨタ車体)

## 7. 女子競技模様-バイク



27 バイク最終LAPの第1集団。  
雨も次第に弱まり、天候は徐々に回復



28 最終LAP時には、先頭集団との差は1分40秒差まで広がる。写真先頭は太田麻衣子(千葉県連合)  
昨年はバイク終了時2分7秒の差から優勝を掴んだ上田のランに注目があつまる

## 8. 女子競技模様-トランジション2



29 最初にランへ飛び出したのは、中島



30 同チームの中島、井出、足立の順に、プロムナードへの階段を駆け上がった

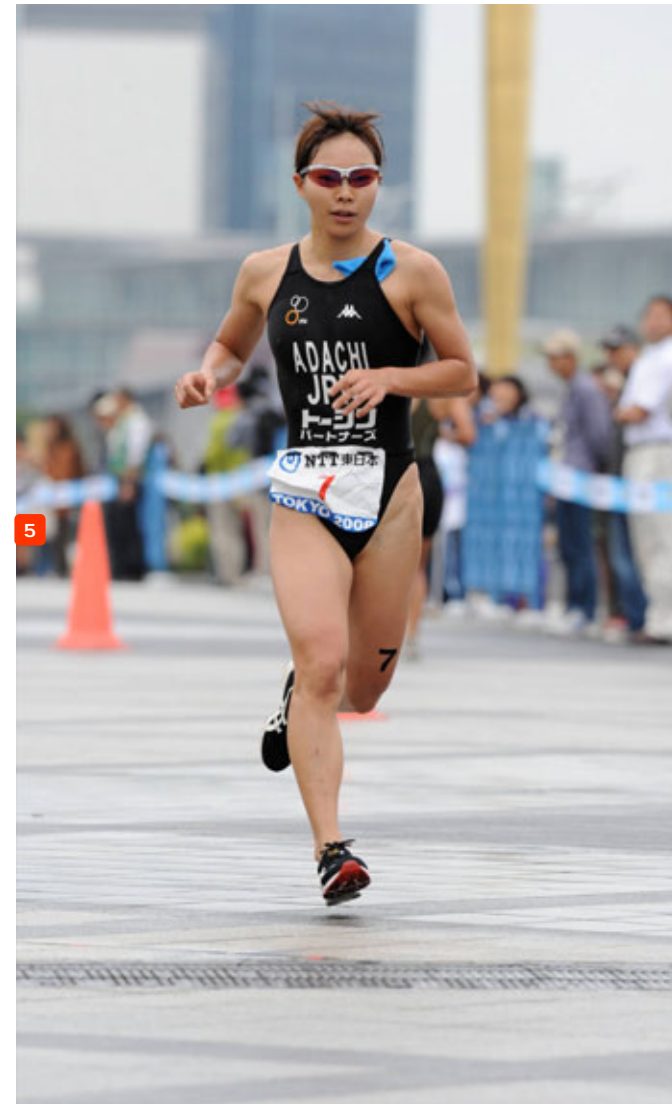


31 次々とプロムナードのランコースへ

## 9. 女子競技模様-ラン



32 ラン1周目、庭田と井出は併走。  
後ろには約15秒ほど遅れて、足立、中島、佐藤が続いた



33 3番手の足立。6月以来の久々のレース復帰となる

## 9. 女子競技模様-ラン



34 上田は、ラン1周目でバイク第1集団の土橋を捉える



35 バイクで落車しながらも、佐藤は力強い走りを見せる



36 高木美里(レオパレス21)



37 菊池日出子(チームプレイブ)



38 古谷あかね(トヨタ車体)

## 9. 女子競技模様-ラン



39 2周回目から井出はどんどんペースをあげ、庭田に10秒以上の差をつける



40 庭田は何とか食らいつこうとするものの、なかなか井出を捉えられない



41 上田は順位をあげるも、井出、庭田のタイムを上回ることができず、その差を縮めることができない



42 田中敬子(NTT東日本/NTT西日本/スカイタワー-58)



## 10. 女子競技模様-フィニッシュ



14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



43 井出はそのままフィニッシュまで逃げ切り、初となる日本選手権優勝を手にした  
1時間59分01秒



44 2位は庭田 1時間59分19秒



45 3位は井出と同チームの足立 2時間50秒

# 11. 女子競技模様-フィニッシュ後



NHK BSのインタビューを受ける井出  
この模様は11月3日にテレビ放映される



上田藍は4位に。ランでは7人を抜き、会場を沸かせた



落車をしながらも、5位入賞を果たした佐藤優香



トーンパートナーズ・チームケズからは2名が表彰台に。  
チームスタッフと喜びをわかちあう井出と足立



ジャパンランク3位の菊池は、ランで伸びず9位に



フィニッシュゲート横には、たくさんの人だかりができた

## 12. 女子公式記録



順位	No.	氏名	年齢	所属/登録	総合記録	差
1	2	井出 樹里	25	トーシンパートナーズ・チームケンズ	1:59:01	
2	3	庭田 清美	37	アシックス・ザバス	1:59:19	0:00:18
3	7	足立 真梨子	24	トーシンパートナーズ・チームケンズ	2:00:50	0:01:49
4	1	上田 藍	25	シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター	2:01:31	0:02:30
5	9	佐藤 優香	16	日本橋女学館高等学校	2:01:53	0:02:52
6	8	高木 美里	29	レオパレス21	2:02:09	0:03:08
7	10	中島 千恵	25	トーシンパートナーズ・チームケンズ	2:02:27	0:03:26
8	6	古谷 あかね	27	トヨタ車体	2:03:07	0:04:06
9	11	菊池 日出子	21	チームブレイブ	2:03:16	0:04:15
10	4	田中 敬子	24	NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58	2:04:12	0:05:11
11	21	今村 優	20	九州共立大学/学連	2:04:24	0:05:23
12	19	土橋 茜子	22	チームケンズ	2:04:38	0:05:37
13	17	太田 麻衣子	23	千葉県連合	2:05:14	0:06:13
14	12	蔵本 葵	20	東京ヴェルディ	2:05:47	0:06:46
15	5	大松 沙央里	26	トヨタ車体	2:07:01	0:08:00
16	13	西 麻依子	24	湘南ベルマーレスポーツクラブ	2:07:26	0:08:25
17	29	伊藤 弥生	21	福岡県連合	2:07:55	0:08:54
18	14	高橋 侑子	17	東京ヴェルディ	2:08:25	0:09:24
19	25	菅原 多美代	19	チームケンズ	2:08:47	0:09:46
20	32	川崎 由理奈	22	明治大学/学連	2:08:59	0:09:58
21	18	佐藤 千佳	22	神奈川県連合	2:09:15	0:10:14
22	20	川口 綾巳	23	福岡県連合	2:09:42	0:10:41
23	22	沢田 愛里	28	JR北海道	2:09:46	0:10:45
24	36	中山 直美	21	東京女子体育大学/学連	2:10:06	0:11:05
25	31	楠 里紗	23	東京都連合	2:10:33	0:11:32
26	23	大塚 真弓	20	愛知学院大学/学連	2:13:08	0:14:07
27	37	高島 陽香	20	関西大学/学連	2:13:42	0:14:41
28	24	八代 純子	28	サニーフィッシュ	2:14:05	0:15:04
29	34	村尾 仁美	20	早稲田大学/学連	2:14:31	0:15:30
30	28	加瀬 加奈子	28	新潟県連合	2:14:49	0:15:48
31	30	大河内 智未	26	神奈川県連合	2:15:05	0:16:04
32	46	阿部 絵美	23	神奈川県トリアスロン連合	2:15:07	0:16:06
33	33	太田 彩子	23	東京都連合	2:15:51	0:16:50
34	47	新屋 瑛里	20	立命館大学/学連	2:15:57	0:16:56
35	35	草薙 久美子	25	愛知県協会	2:16:41	0:17:40

順位	No.	氏名	年齢	所属/登録	総合記録	差
36	16	福田 慶	16	日本大学豊山女子高等学校	2:18:02	0:19:01
37	26	今本 衣真	18	パッシュ	2:19:02	0:20:01
DNF	15	山本 奈央	17	愛知県立西尾高校		
DNF	27	地原 菜津美	15	パッシュ		
DNF	38	飯沼 希	27	大阪府協会		
DNF	39	廣瀬 瑛美	21	東北福祉大学/学連		
DNF	40	田口 恵理	21	静岡県協会		
DNF	41	柴田 恵美	23	日本体育大学/学連		
DNF	42	平井 あゆみ	35	大阪府協会		
DNF	43	藤田 智弥	40	富山県協会		
DNF	44	森本 奈々	34	兵庫県協会		
DNF	45	二分 陽子	26	広島県協会		



# 13. 男子スタート前



選手待機ゾーン



レースNo.1 田山寛豪(流通経済大学職員・チームブレイブ)  
日本選手権4回優勝・北京代表48位



レースNo.2 山本良介(トヨタ車体)  
2007日本選手権4位、北京代表30位



レースNo.3 福井英郎(トヨタ車体)  
2007日本選手権2位



レースNo.4 杉本宏樹(チームブレイブ)  
2007日本選手権3位



レースNo.5 平野司(NTT東日本・NTT西日本)  
2007日本選手権5位

大会レポート 10月26日(日)

## 14. 男子スタート



1 10月26日(日) 午前11時、男子75名がスタートした

# 15. 男子競技模様-スイム



2 スイムは750mを2周回、合計1.5kmを泳ぐ



4 平野のすぐ後には田山寛豪(流通経済大学職員・チームプレイブ)が続いた



5 田山の4秒後に、山本良介(トヨタ車体)



3 1周回目、スイムを得意とする平野司(NTT東日本・NTT西日本)がトップである



6 山本とほぼ同時に、昨年3位の杉本宏樹(チームプレイブ)

# 15. 男子競技模様-スイム

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



7 トップの平野が通過してから3分後、75名全員が2周回目へ突入した



8 スイム終了時、田山がトップに。  
すぐ後ろに平野、山本、杉本が続く



9 5位に足田浩気(静岡県協会)。  
足田までの5名がトップ集団となりバイクへ



10 少し遅れて、福井英郎(トヨタ車体)が6位である。  
トップの田山との差13秒



11 細田雄一(稲毛インター)が7位。  
トップとの差19秒

# 16. 男子競技模様-トランジション1



12 福井と細田が同時にバイクへ。先頭の5名を追う



13 平松幸統(日本食研)。トップから遅れること1分強。20名の大集団と同時にバイクへ



14 スイムを終えた選手は、次々とバイクへと移った



## 17. 男子競技模様-バイク



15 バイクに入るとすぐ疋田が仕掛け、集団を抜け出した



16 疋田が抜け、杉本、田山、平野、山本の4名が集団で走行する



17 バイク1周回目終盤、福井、細田の2名が前の集団に追いつき合流

## 17. 男子競技模様-バイク



18 バイク2周回目に入ると、山本が集団を飛び出し、前を走る足田を追う



19 足田に追いついた山本。3LAP時点で後続との差約15秒



20 ジャパンカップランク1位の高濱は、16名の第3集団。この中には、ジュニアの椿や細田の姿も

## 17. 男子競技模様-バイク



21 5周回(25km)時点で、後続との差は34秒に。表彰台を狙うには、バイクでできるだけ差を付けておきたい山本



22 バイク第2集団の福井、田山  
第3集団が徐々に迫ってきていた



23 第3集団、先頭は佐藤治伸(愛媛県協会)。バイクスタート時、第2集団との1分以上の差を半分までにまで縮めていた

## 17. 男子競技模様-バイク



24 バイク6周回目、第3集団は第2集団を捉え、一時20名の大集団を形成



25 足田は終盤山本から遅れをとり単独走行に  
山本は、後続集団との差約1分でトランジションへ



26 福井、田山、細田の3名。  
バイク最終LAP、トランジションへの準備を始める

## 18. 男子競技模様-トランジション2

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



27 山本が先頭でランへ飛び出す



28 山本から少し遅れ、疋田が2番手でランへ



29 トランジションエリアに入る田山と福井  
トップの山本との差は約1分



30 椿浩平(チームブレイブ)も田山に続きランへ

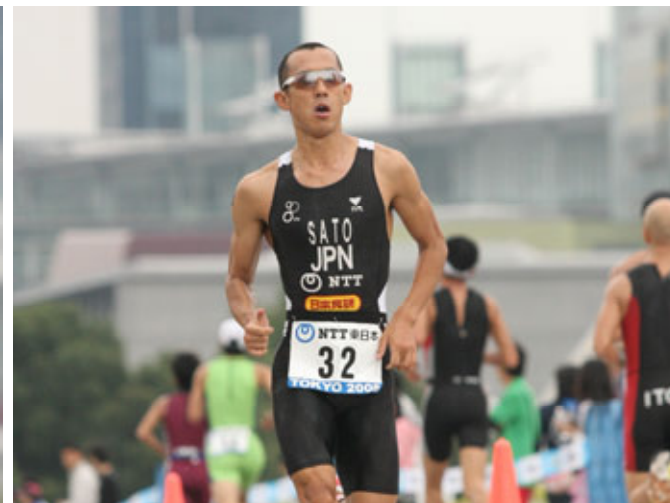
# 19. 男子競技模様-ラン



31 ラン1周回終了時、トップを走る山本良介



32 山本を追う田山  
1周回目で30秒を縮める。後ろには佐藤の姿が



33 3番手を走る佐藤  
佐藤も山本との差を着実に詰めていった



34 平松幸紘(日本食研)

# 19. 男子競技模様-ラン

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



35 椿浩平(チームプレイブ)



37 2回目(5km地点)で田山が山本を捉え、しばらく併走



38 2周回時点で、細田、椿、平松を抜き、4番手を走る福井  
田山・山本とは33秒、前を走る佐藤とは13秒差までつめる



36 細田雄一(稲毛インター)



39 細田を捉え、順位を上げる高濱(左)と杉本(右)

# 19. 男子競技模様-ラン

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



40 3周回目序盤、田山は山本を振り切り、単独トップへ



41 佐藤も山本を抜き、2位へ浮上  
3周回時点での田山との差は18秒



42 3番手を走る山本。後ろには福井、平松が続く



43 3周回時点で4位の福井。  
一度は抜かした平松がすぐ後ろに迫っていた



## 20. 男子競技模様-フィニッシュ



44 田山が快調に飛ばし、後続に33秒差をつけてのフィニッシュ、3年連続5度目の優勝を手にした。  
タイムは1時間48分46秒



45 2位は佐藤治伸 1時間49分19秒



46 3位は山本良介 1時間49分22秒

## 21. 男子競技模様-フィニッシュ後



フィニッシュゲート横で、監督を抱きしめる田山



日本選手権初の表彰台を獲得した山本。猪谷会長との会話に笑みがこぼれる



フィニッシュゲート前のメディアゾーン



平松は福井を追い抜き4位に。椿は7位と健闘



NHK BSのインタビューを受ける田山  
この模様は11月3日にテレビ放映される



2位と大健闘だった佐藤

## 21. 男子競技模様-フィニッシュ後



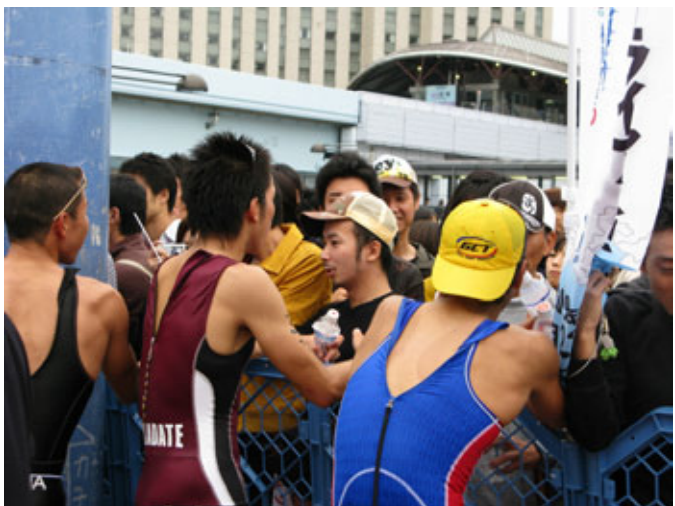
続々とフィニッシュする選手にエールが送られた



インタビュー後の囲み取材



フィニッシュした選手たちにドリンクを配布



フィニッシュゲート横のミックスゾーンに集まる友人



ミックスゾーンの模様



ミックスゾーンの外の模様

## 22. 男子公式記録



順位	No.	氏名	年齢	所属/登録	総合記録	差
1	1	田山 寛豪	26	流通経済大学・チームブレイブ	1:48:46	
2	32	佐藤 治伸	29	愛媛県協会	1:49:19	0:00:33
3	2	山本 良介	29	トヨタ車体	1:49:22	0:00:36
4	8	平松 幸紘	24	日本食研	1:49:34	0:00:48
5	3	福井 英郎	31	トヨタ車体	1:49:48	0:01:02
6	7	高濱 邦晃	29	チームコラテック	1:49:59	0:01:13
7	9	椿 浩平	16	チームブレイブ	1:50:05	0:01:19
8	6	細田 雄一	23	稲毛インター	1:50:19	0:01:33
9	4	杉本 宏樹	26	チームブレイブ	1:50:20	0:01:34
10	13	河原 勇人	30	トーションパートナーズ・チームケンス	1:50:32	0:01:46
11	10	下村 幸平	23	JSS深井	1:51:11	0:02:25
12	26	竹内 鉄平	31	三好トライアスロン倶楽部	1:51:56	0:03:10
13	12	岩井 信二	27	日本食研	1:51:58	0:03:12
14	18	外山 高広	25	東京ヴェルディ	1:52:27	0:03:41
15	20	神田 紘輔	22	近畿大学/学連	1:52:50	0:04:04
16	11	細田 貴茂	18	チームブレイブ	1:52:52	0:04:06
17	15	小野 友行	23	埼玉県連合	1:53:44	0:04:58
18	5	平野 司	25	NTT東日本・NTT西日本	1:54:07	0:05:21
19	19	長谷川 裕一	23	東京ヴェルディ	1:54:12	0:05:26
20	21	犬童 太一	25	東京ヴェルディ	1:54:20	0:05:34
21	14	原田 雄太郎	27	埼玉県連合	1:54:25	0:05:39
22	33	川村 好平	23	東京都連合	1:54:43	0:05:57
23	24	田中 潤	22	立命館大学/学連	1:54:49	0:06:03
24	27	工藤 駿	18	パツシュ	1:54:49	0:06:03
25	34	武友 潤	24	福岡県連合	1:55:24	0:06:38
26	25	平松 弘道	28	ボディージュン・サニーフィッシュ	1:55:29	0:06:43
27	16	原田 雄紀	21	専修大学/学連	1:55:35	0:06:49
28	35	疋田 浩気	36	静岡県協会	1:55:44	0:06:58
29	45	井上 一輝	25	東京都連合	1:55:46	0:07:00
30	44	永田 成也	31	鹿児島県協会	1:55:50	0:07:04
31	17	宇都宮 涼太	19	ウイングスTC	1:56:08	0:07:22
32	39	永留 誠	33	神奈川県連合	1:56:15	0:07:29
33	67	小池 賢	32	千葉県連合	1:56:24	0:07:38
34	37	橋井 美寛	21	武蔵工業大学/学連	1:56:45	0:07:59
35	62	馬立 賢治	25	東京都連合	1:56:53	0:08:07
36	65	山崎 晋平	20	明治大学/学連	1:57:00	0:08:14
37	38	長谷川 健	27	山形県協会	1:57:24	0:08:38
38	41	中込 英夫	41	神奈川県	1:57:39	0:08:53

順位	No.	氏名	年齢	所属/登録	総合記録	差
39	64	宮崎 友和	28	熊本県連合	1:57:48	0:09:02
40	43	木下 洋輔	26	石川県協会	1:58:08	0:09:22
41	40	大村 貴則	32	富山県協会	1:58:18	0:09:32
42	54	西崎 昌宏	26	東京都連合	1:58:44	0:09:58
43	68	松岡 大樹	27	神奈川県連合	1:58:49	0:10:03
44	70	森田 達也	35	千葉県連合	1:58:52	0:10:06
45	28	大谷 真史	17	チームブレイブ	1:59:06	0:10:20
46	56	藤本 貴史	20	東北大学/学連	1:59:16	0:10:30
47	69	山口 伸治	29	広島県協会	1:59:33	0:10:47
48	50	中野 弘敬	23	日本体育大学/学連	1:59:34	0:10:48
49	58	野崎 弘亮	20	早稲田大学/学連	1:59:37	0:10:51
50	53	木庭 和彦	29	兵庫県協会	1:59:47	0:11:01
51	63	原田 陸史	31	福岡県連合	2:00:21	0:11:35
52	46	伊藤 功顕	35	神奈川県連合	2:01:11	0:12:25
53	47	三宅 真一	32	香川県協会	2:01:54	0:13:08
54	75	大谷 淳	46	埼玉県連合	2:02:10	0:13:24
55	72	山本 和也	28	愛知県協会	2:02:51	0:14:05
56	22	若杉 摩耶文	21	日本体育大学/学連	2:05:32	0:16:46
57	57	辻 泰樹	20	立命館大学/学連	2:05:33	0:16:47
DNF	23	早野 貴士	21	日本体育大学/学連		
DNF	29	久保埜 一輝	18	チームブレイブ		
DNF	30	福元 哲郎	36	広島県協会		
DNF	31	中井 啓太	26	三重県協会		
DNF	36	柿塚 晋也	29	佐賀県協会		
DNF	42	近藤 琢也	27	愛知県協会		
DNF	48	河合 彬正	24	筑波大学/学連		
DNF	49	栗原 正明	21	国士舘大学/学連		
DNF	51	倉内 誠司	24	愛知県協会		
DNF	52	岡本 治樹	30	滋賀県協会		
DNF	55	細川 益宏	43	大阪府協会		
DNF	59	近藤 博明	36	新潟県連合		
DNF	60	岡崎 圭	26	岡山県協会		
DNF	61	宮本 謙	25	青森県協会		
DNF	66	藤井 裕之	37	福岡県連合		
DNF	71	鈴木 昭博	27	静岡県協会		
DNF	73	藤井 円	22	新潟県連合		
DNF	74	東野 遼一	25	大阪府協会		



14th Triathlon National Championships,  
Tokyo Port, Tokyo 2008

Chapter.5  
表彰式  
アワードパーティー



Chapter.5 表彰式・アワードパーティー

[http://www.jtu.or.jp/national\\_championships/](http://www.jtu.or.jp/national_championships/)

表彰式 10月26日(日) 13:30~

# 1. 第14回日本選手権東京港大会 女子表彰式



13:30よりプロムナード上にて、日本選手権および2008NTTトライアスロンジャパンカップシリーズチャンピオンの表彰式が執り行われた。  
女子優勝 井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)、2位 庭田清美(アシックス・ザバス)、3位 足真梨子(トーションパートナーズ・チームケンズ)

表彰式 10月26日(日) 13:30~

## 2. 第14回日本選手権東京港大会 男子表彰式



男子優勝 田山寛豪(流通経済大学職員・チームブレイブ)、2位 山本良介(トヨタ車体)、3位 佐藤治伸(愛媛県協会)

表彰式 10月26日(日) 13:30~

### 3. 2008NTTトライアスロンジャパンカップ・シリーズチャンピオン 女子表彰式

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



2008NTTトライアスロンジャパンカップ・シリーズチャンピオン表彰式  
女子チャンピオン 佐藤優香(トーションパートナーズ・チームケンズ)、2位 古谷あかね(トヨタ車体)、3位 中島千恵(トーションパートナーズ・チームケンズ)



表彰式 10月26日(日) 13:30~

## 4. 2008NTTトライアスロンジャパンカップ・シリーズチャンピオン 男子表彰式

14th ANNUAL TRIATHLON NATIONAL CHAMPIONSHIPS, TOKYO PORT



2008NTTトライアスロンジャパンカップ・シリーズチャンピオン表彰式  
男子チャンピオン 山本良介(トヨタ車体)、2位 高濱邦晃(チームコラテック)、3位 福井英郎(トヨタ車体)

アワードパーティー 10月26日(日) 15:30~

## 5. アワードパーティー | アクアシティ6F「THE OVEN」



会場はアクアシティ6F「THE OVEN」



岩城光英副会長  
(福島県トライアスロン協会会長/トライアスロン議員連盟会長)



乾杯



女子は、北京5位の井出樹里が日本選手権初優勝



女子ジュニアチャンピオン表彰式  
シリーズチャンピオンは、日本選手権5位の佐藤優香が獲得した



男子ジュニアチャンピオン表彰式  
シリーズチャンピオンは、日本選手権7位の椿浩平が獲得

アワードパーティー 10月26日(日) 15:30~

## 5. アワードパーティー | アクアシティ6F「THE OVEN」



女子、スーパースプリントランキング表彰式。佐藤が、ジャパンカップ、ジュニアチャンピオンに続き、3冠を成し遂げた



男子、スーパースプリントランキング表彰式。ロングを主戦場とする河原勇人(トーションパートナーズ・チームケンズ)がチャンピオンに



男子、日本選手権入賞者 副賞授与



男子、日本選手権入賞者 副賞授与



日本選手権開催当日に誕生日を迎えた上田藍  
大勢のトライアスロン仲間から祝福をうけた



2008ジャパンカップシリーズも無事終了



14th Triathlon National  
Championships,  
Tokyo Port, Tokyo 2008

## Chapter.6 告知・広報



Chapter.6

告知・広報



# 2.JTUニュースリリース (JTU Web Magazine)



## 9月19日掲載 「日本選手権参加選手アンケート」

## 10月10日掲載 「日本選手権開催案内」

## 10月17日掲載 「日本選手権記者発表案内」

## 10月20日掲載 「日本選手権スタートリスト」

## 10月25日配信 「日本選手権大会直前情報」

## 10月26日掲載 「日本選手権公式記録」

## 10月26日掲載 「日本選手権レース速報」

## 10月26日掲載 「日本選手権フォトギャラリー」

## 10月28日掲載 「NTTジャパンカップランキング」

## 10月28日配信 「シリーズチャンピオン案内」

# 3.新聞クリッピング (大会前)



09.29 東京新聞

「第14回日本トライアスロン選手権東京港大会展望」

**優勝を狙う有力選手**

女子

「前年の大会から」

（左）山本美奈、（右）山本美奈

世界での実績を誇る山本美奈は、今年も優勝を狙う有力選手と見られる。昨年は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

また、山本美奈のライバルと見られるのは、山本美奈のライバルと見られる。山本美奈は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

## 北京五輪5位の実力発揮へ

「勝利こそロンドンへの道」

井出樹里、初Vへ照準

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。



井出樹里 (前年の大会から) ©Satoshi Takasaki/JTU

「勝利こそロンドンへの道」

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

井出樹里は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

**「第14回日本トライアスロン選手権東京港大会」展望**

第14回日本トライアスロン選手権東京港大会(日本トライアスロン連盟主催)は、9月29日(土)から30日(日)の2日間、東京港(東京都港区)で開催される。大会は、男子と女子の各部門で、トライアスロン(自転車、ランニング、水泳)の3種競技が行われる。大会は、東京港の美しい風景を背景に、多くの選手が競い合う。大会は、東京港の美しい風景を背景に、多くの選手が競い合う。

10.01 茨城新聞

「10月のスポーツ」

10月のスポーツ

15日、ウスベク戦

22、23日に開催

10月のスポーツは、15日にウスベク戦が行われる。22、23日には、別の大会が開催される。

10.20 静岡新聞

「26日に日本トライアスロン 足田選手ら健闘誓う」



日本トライアスロン選手権に出場する(手前右から)足田さん、鈴木さん、田口さん(浜松市西区)

**26日に日本トライアスロン 足田選手(浜)ら健闘誓う**

東京・お台場で26日に行われる日本トライアスロン選手権に、浜松市西区出身の足田選手らが出場する。足田選手は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

足田選手は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

**男子**

「前年の大会から」

（左）山本美奈、（右）山本美奈

世界での実績を誇る山本美奈は、今年も優勝を狙う有力選手と見られる。昨年は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

山本美奈は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

山本美奈は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。

山本美奈は、北京五輪で5位入賞を果たした。今年も、この実績を活かし、優勝を狙うと見られる。



# 3.新聞クリッピング (大会前)



10.23 沖縄タイムス  
「表彰台へ調整に熱」

**田中 表彰台へ調整に熱 平出**

「悔しさばねに挑戦」

26日、トライアスロン2大会

レベル上げ手必え

日本選手権に向けランの練習をする田中選手（左）と平出選手（右）

26日、トライアスロン2大会。平出選手（右）は、ランの練習をする田中選手（左）と練習している。平出選手は、ランの練習をする田中選手（左）と練習している。平出選手は、ランの練習をする田中選手（左）と練習している。

10.25 リビング平塚・大塚  
「練習がきつければレースが楽しくなる・・・西麻依子」

**よこが**

練習がきつければレースが楽しくなる  
常に“次”を見つめて日々成長

西麻依子さん

本選手は、練習がきつければレースが楽しくなる。常に“次”を見つめて日々成長。

10.25 北陸中日(夕刊)  
「あすは(スポーツ)」

**あすは**

26日(日) 赤口

27日(月) 先勝

26日(日) 赤口

27日(月) 先勝

10.26 西日本スポーツ  
「きょうトライアスロン日本選手権」

**きょうトライアスロン日本選手権**

北京5位の井出  
「スイムを強化」

トライアスロンの日本選手権東京港大会(26日・港区台場)に出場する有力選手が25日、都内で記者会見し、北京五輪で日本勢初となる5位入賞を果たした女子の井出樹里(トーンシンパートナース・チームケニス)は「ロンドン(五輪)への第一歩がこの大会。課題だったスイムの強化を図ってきた」と、国内最高峰の大会での初優勝を誓った。

10.26 スポーツ報知  
「きょうのスポーツ」

**きょうのスポーツ**

10月26日(日)のスポーツ情報

10月26日(日)のスポーツ情報

10.26 熊本日日新聞  
「フラッシュ」

**フラッシュ**

10月26日(日)のフラッシュ

10月26日(日)のフラッシュ

10.26 釧路新聞  
「きょうのスポーツ」

**きょうのスポーツ**

10月26日(日)のスポーツ情報

10月26日(日)のスポーツ情報

10.26 埼玉新聞  
「ロンドンへの第1歩」

**ロンドンへの第1歩**

トライアスロン  
井出が会見

「ロンドン(五輪)への第一歩がこの大会。課題だったスイムの強化を図ってきた」と、国内最高峰の大会での初優勝を誓った。





# 3.新聞クリッピング (大会前)



## 10.26 千葉日報

「きょうのスポーツ」

10月26日(土)の千葉日報「きょうのスポーツ」のクリッピング。記事は縦書きで、大会に関する様々なニュースや選手インタビューが掲載されている。

## 10.26 千葉日報

「きょうのスポーツ」

10月26日(土)の千葉日報「きょうのスポーツ」のクリッピング。記事は縦書きで、大会に関する様々なニュースや選手インタビューが掲載されている。

## 10.26 東京新聞

「トライアスロンきょう東京港大会」

10月26日(土)の東京新聞「トライアスロンきょう東京港大会」のクリッピング。記事は縦書きで、大会の模様や選手の様子を詳しく伝えている。

## 10.26 高知新聞

「女子井出が初優勝誓う」

10月26日(土)の高知新聞「女子井出が初優勝誓う」のクリッピング。記事は縦書きで、井出選手の活躍と優勝への意気込みを伝えている。

## 10.26 埼玉新聞

「ロンドンへの第一歩」

10月26日(土)の埼玉新聞「ロンドンへの第一歩」のクリッピング。記事は縦書きで、選手がロンドンオリンピックを目指す意気込みを伝えている。

## 10.26 茨城新聞

「田山連覇へ「負けたくない」」

10月26日(土)の茨城新聞「田山連覇へ「負けたくない」」のクリッピング。記事は縦書きで、田山選手が連覇を目指す意気込みを伝えている。

## 10.26 東京中日スポーツ

「井出初の日本一狙う」

10月26日(土)の東京中日スポーツ「井出初の日本一狙う」のクリッピング。記事は縦書きで、井出選手が初の日本一を目指す意気込みを伝えている。

## 10.26 日刊スポーツ

「井出頂点獲る」

10月26日(土)の日刊スポーツ「井出頂点獲る」のクリッピング。記事は縦書きで、井出選手が大会で頂点を獲ったことを伝えている。

## 10.26 千葉日報

「井出ロンドンの第一歩」

10月26日(土)の千葉日報「井出ロンドンの第一歩」のクリッピング。記事は縦書きで、井出選手がロンドンオリンピックを目指す意気込みを伝えている。

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 東京新聞 「田山三連覇、井出初V」



突如で優勝カップを掲げる井出樹里と田山真実＝東京都港区台場で

### トライアスロン東京港大会

男子は田山三連覇、女子は井出初優勝

男子は田山真実が三連覇を達成し、女子は井出樹里が初優勝を挙げた。大会は、東京都港区台場で26日、27日、28日の3日間開催された。男子は、田山真実が26日のトライアスロン、27日のサイクリング、28日のランニングの3種競技で優勝し、3連覇を達成した。女子は、井出樹里が26日のトライアスロンで優勝し、初優勝を挙げた。

男子のレースは、26日のトライアスロンで田山真実が1時間48分46秒で優勝し、27日のサイクリングで1時間49分22秒で優勝し、28日のランニングで1時間49分22秒で優勝した。女子のレースは、26日のトライアスロンで井出樹里が1時間48分46秒で優勝し、27日のサイクリングで1時間49分22秒で優勝し、28日のランニングで1時間49分22秒で優勝した。

田山真実は、2014年から2016年までこの大会で優勝し、3連覇を達成した。井出樹里は、2014年から2016年までこの大会で優勝し、初優勝を挙げた。

## 10.27 東京中日スポーツ 「北京5位井出 涙の初優勝」



北京で輝いた新星が日本女子の座をつかみ取った。北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。

北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。

ハートの強さ魅せた。涙の初優勝。まっ先にフィニッシュテープを切った井出は、今の自分の力なさと美輪との差が悔しいが、監督とスタッフを日本一に導いてくれたことに涙が止まらなかった。

北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。

### 北京5位井出 涙の初優勝!

北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。

北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。北京五輪5位入賞を果たし、堂々とした走りを見せた。涙の初優勝を挙げた。

## 10.27 サンケイスポーツ 「女子井出初優勝」

女子は井出樹里が初優勝を挙げた。大会は、東京都港区台場で26日、27日、28日の3日間開催された。女子は、井出樹里が26日のトライアスロンで優勝し、初優勝を挙げた。

女子は、井出樹里が26日のトライアスロンで優勝し、初優勝を挙げた。女子は、井出樹里が26日のトライアスロンで優勝し、初優勝を挙げた。

## 10.27 スポーツニッポン 「井出初優勝」

井出樹里が初優勝を挙げた。大会は、東京都港区台場で26日、27日、28日の3日間開催された。井出樹里は、26日のトライアスロンで優勝し、初優勝を挙げた。

井出樹里が初優勝を挙げた。大会は、東京都港区台場で26日、27日、28日の3日間開催された。井出樹里は、26日のトライアスロンで優勝し、初優勝を挙げた。

## 10.27 スポーツ報知 「日本選手権東京港大会結果」

日本選手権東京港大会の結果。男子は田山真実が三連覇を達成し、女子は井出樹里が初優勝を挙げた。大会は、東京都港区台場で26日、27日、28日の3日間開催された。

日本選手権東京港大会の結果。男子は田山真実が三連覇を達成し、女子は井出樹里が初優勝を挙げた。大会は、東京都港区台場で26日、27日、28日の3日間開催された。



# 4.新聞クリッピング (大会結果)



10.27 日刊スポーツ

井出 初女王 北京五輪5位→ロンドン「メダル」へ



## 井出初女王 北京五輪5位→ロンドン「メダル」へ

第14回日本トライアスロン選手権 東京港大会 (NTTジャパンカップ ランキングイベント最終戦) 26日◇東京・お台場海浜公園周回

北京五輪で日本初の5位入賞を果たした井出樹里(25)トリンパトリオ・チームケンス)が、初優勝を果たした。スイム(1・5時間)とバイク(40分)で先頭集団につけ、ラン(10分)では庭田清美(37)とのマッチレースを制し、1時間59分のメダル取りへ向けて、新たな1歩を踏み出した。男子は田山寛豪(ひら)が3年連続5度目の優勝を飾った。

2・5時間の周回コース2周目で、井出が前に出た。庭田を置き去りにした。トライアスロンを始めて3年目、3度目の日本選手権で、日本一の座を勝ち取った。「北京で世界一になれなかったで、せめて監督がスタップを日本一にしてくれた。北京での激闘が体に響き、五輪後は思うような練習ができなかった。地力と気力で戦った。水泳は中高、陸上は大学で全国大会に出た実績が、壁の背景にある。しかし、飯島監督は言う「今日のランは、根性で走っているだけ。タイムは長くても、井出の心を持っていく手は少ない。意識レベル、集中力が高いです」。五輪後、井出は数々の視察会に呼ばれた。そこで、メダリストと入賞者の違いを痛感した。「メダリストは首からメダルをかけている。人を見て、うらやましいという気持ちではなく、自分が取りたいと思えました。志がグッと高まった。世界で視線を向けるからこそ、反省の言葉が止まらない。この日は、バイクで集団を引っ張れなかったことを「情けない」と悔やみ、敗者のように語り続けた。日本一になっても、精進の日々は続く。来季以降は各種目のヘルニアのため、水泳、自転車、陸上の大会に出場する計画がある。」(在マニラ)

◆井出樹里(1988年6月8日、東京・世田谷区生まれ。6歳で競泳を始め、松原高2年時のインターハイで2000m自由形に出場。玉川大1年で陸上に転向し全日本大学女子駅伝や日本インカレに出場した。トライアスロンに転向した06年いきなり日本スプリント選手権で優勝。昨年12月にはW杯エリート大会で日本女子史上最高位の2位、北京五輪は、日本勢初入賞となる5位、10月、50分、49分22秒)

▽男子成績 ①田山寛豪(流通経大職・チームフレイン) 1時間49分46秒、バイク57分46秒、ラン33分26秒 ②佐藤浩伸(愛知県協会) 1時間49分19秒 ③山本良介(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子成績 ①井出樹里(トリンパトリオ・チームケンス) 1時間59分1秒、バイク36分30秒、ラン33分25秒 ②庭田清美(アシックス・サバ) 1時間59分19秒 ③足立真梨子(トリンパトリオ・チームケンス) 2時間0分50秒

〈主催〉日本トライアスロン連合(ほか特別協賛) NTT 東日本

## 男子は田山が優勝

○田山(写真)がランで逆転し、3連覇を達成した。W杯優勝経験者ながら、北京五輪はまさかの48位。「だから今日は、元気な姿を見てはしなかった」。8月には、所属していたトライアスロン部が解散するなど、激動のシーズンもこれで終了。11月からは、練習拠点を兵庫から出身の茨城・流通経大に移す。「もう1度は鍛え直して、4年後は世界最高の男になって帰ってきたい」と話した。

10.27 朝日新聞 「女子、井出が初優勝」

### トライアスロン 日本選手権 26日

女子、井出が初優勝

東京・お台場海浜公園周回コース(51・5キロ)スイム1・5時間、バイク40分、ラン10分。女子は北京五輪5位の井出樹里(トリンパトリオ・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子は北京五輪代表の田山寛豪(流通経大・チームフレイン)が3年連続5度目の優勝を果たした。

▽男子 ①田山寛豪(流通経大) 1時間49分46秒、バイク57分46秒、ラン33分26秒 ②佐藤浩伸(愛媛県協会) 1時間49分19秒 ③山本良介(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子 ①井出樹里(トリンパトリオ・チームケンス) 1時間59分1秒、バイク36分30秒、ラン33分25秒 ②庭田清美(アシックス・サバ) 1時間59分19秒 ③足立真梨子(トリンパトリオ・チームケンス) 2時間0分50秒

10.27 朝日新聞 「井出が初優勝」

### トライアスロン 日本選手権 26日

井出が初優勝

女子、井出が初優勝

東京・お台場海浜公園周回コース(51・5キロ)スイム1・5時間、バイク40分、ラン10分。女子は北京五輪5位の井出樹里(トリンパトリオ・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

10.27 朝日新聞 「女子、井出が初優勝」

### トライアスロン 日本選手権 26日

女子、井出が初優勝

東京・お台場海浜公園周回コース(51・5キロ)スイム1・5時間、バイク40分、ラン10分。女子は北京五輪5位の井出樹里(トリンパトリオ・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

10.27 山陰中央新聞 「トライアスロン井出が初優勝」

### トライアスロン 日本選手権 26日

井出が初優勝

トライアスロンの日本選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周回コース(51・5キロ)スイム1・5時間、バイク40分、ラン10分で行われ、女子は北京五輪で5位となった井出樹里(トリンパトリオ・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 茨城新聞 「田山3連覇」

**田山3連覇** 男子

優勝を決めゴールする田山寛豪。お台場海浜公園

トライアスロン日本選手権  
選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、通称大輪・チームアトレの田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間48分46秒で3年連続の初優勝を挙げた。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

**得意のラン 1分差逆転**

田山

男子は田山が5位でゴールした。バイクからランに切り替えた後、得意のランで逆転した。北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

## 10.27 京都新聞 「井出初優勝 上田は4位」

**井出初優勝 上田は4位**

トライアスロン日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本初初優勝した。井出樹里(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

観客とタッチを交わしゴールに突く井出樹里。お台場海浜公園

女子は北京五輪で日本初初優勝した。井出樹里(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

## 10.27 上毛新聞 「北京5位井出・初V」

**北京5位 井出初V** 女子

トライアスロン日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本初初優勝した。井出樹里(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

上毛新聞 Jomo Shimban (前橋/Maebashi) 2008.10.27

女子は北京五輪で日本初初優勝した。井出樹里(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

## 10.27 産経新聞 「北京5位の井出が初優勝」

●北京5位の井出が初優勝 トライアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪5位の井出樹里(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

## 10.27 産経新聞 「田山3連覇」

●田山3連覇 トライアスロン日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、男子は北京五輪で日本初初優勝した。田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間48分46秒で3年連続の初優勝を挙げた。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

## 10.27 岐阜新聞 「北京5位の井出、初優勝」

★北京5位の井出初優勝 トライアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪5位の井出樹里(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両大会は5位、北京西五輪出場の田山寛豪(トヨタ自動車)が1時間59分11秒で初優勝した。

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 神戸新聞 「井出が初の頂点」

**井出が初の頂点**  
日本選手権  
トライアスロン日本選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5ポールのコース)で行われ、女子は北京五輪で日本初の入賞となる5位となった井出樹里(トーンスパトナース・チームケンゾウ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームアトレ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5ポールのコース)で行われ、女子は北京五輪で日本初の入賞となる5位となった井出樹里(トーンスパトナース・チームケンゾウ)が1時間59分1秒で初優勝した。



初優勝を決めゴールする井出樹里＝お台場海浜公園

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・サブス)が2位、上田藍(シヤクリー・グリーンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

**ロンドン五輪 見据えレース**  
深(ひん)とした勝ち気な表情が、優勝のゴールテープを切ると同時に崩れた。北京五輪で5位と健闘した井出は「オリンピックが終わってから

どん底を味わった。チームの中で一番練習ができた。そして五輪にすべてを懸けた反動という結論に至ったという。

この日は特に第1集団に身を置き、最終種目のランで並走していた庭田を、4周回コースの2周目を折り返してから引き離した。4年後の一番を見据えたレースをしたかった。ロンドン五輪への強い思いが表れたレースだった。飯島健二郎監督も「本来の走りではなかった」と話す不調の中、今年最後の試合はロンドンへの着実な一歩を踏み出した。

いくしかないと思った」と、その後も年上の相手と次々に破った。

## 10.27 中日スポーツ 「北京5位 井出が初優勝」

**女子北京5位 井出が初優勝**  
日本選手権  
トライアスロン日本選手権東京港大会(中日新聞東京本社共催)は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5ポールのコース)で行われ、女子は北京五輪で日本初の入賞となる5位となった井出樹里(トーンスパトナース・チームケンゾウ)が1時間59分1秒で初優勝した。男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームアトレ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5ポールのコース)で行われ、女子は北京五輪で日本初の入賞となる5位となった井出樹里(トーンスパトナース・チームケンゾウ)が1時間59分1秒で初優勝した。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・サブス)が2位、上田藍(シヤクリー・グリーンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

**逆転で3連覇!**  
男子・田山  
男子は田山が5位以上を奪った。意地のランで逆転して3連覇。北京五輪は5位と振るわず、周りに同情しても

「自分にはまだ可能性がある」と、レースの誕生日だった。2カ月持ちを切り替えて臨んだ後は笑顔で「元気な姿を現れたい」と親見せられた。北京のレースは一面も見えた。

「自分にはまだ可能性がある」と、レースの誕生日だった。2カ月持ちを切り替えて臨んだ後は笑顔で「元気な姿を現れたい」と親見せられた。北京のレースは一面も見えた。

「自分にはまだ可能性がある」と、レースの誕生日だった。2カ月持ちを切り替えて臨んだ後は笑顔で「元気な姿を現れたい」と親見せられた。北京のレースは一面も見えた。

## 10.27 南日本新聞 「井出初優勝、今村11位/田山がV3、永田30位」

**女子 井出初優勝、今村11位**  
**男子 田山がV3、永田30位**  
トライアスロン日本選手権  
東京・お台場海浜公園周辺(51・5ポールのコース)で行われ、女子は北京五輪で日本初の入賞となる5位となった井出樹里(トーンスパトナース・チームケンゾウ)が1時間59分1秒で初優勝した。11位は今村優(九州共大、藤原川内)が出場した。



初優勝を決めゴールする井出樹里＝お台場海浜公園

優勝を決めゴールする田山寛豪＝お台場海浜公園

朝、男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)の代表に決まった。このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・サブス)が2位、上田藍(シヤクリー・グリーンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

男子は田山が5位以上を奪った。意地のランで逆転して3連覇。北京のレースは一面も見えた。

「自分にはまだ可能性がある」と、レースの誕生日だった。2カ月持ちを切り替えて臨んだ後は笑顔で「元気な姿を現れたい」と親見せられた。北京のレースは一面も見えた。

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 宮崎日日新聞 「井出が初優勝、男子田山は5度目」

**井出が初優勝**  
男子田山は5度目

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・サバス)が4位、上田藍(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・サバス)が4位、上田藍(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

## 10.27 北陸中日新聞 「女子は井出が初優勝」

**女子は井出が初優勝**  
トリアスロン東京大会

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・サバス)が4位、上田藍(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

## 10.27 北日本新聞 トリアスロン日本選手権結果

トリアスロン 日本選手権東京大会(26日・東京都お台場海浜公園周辺) 51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ

▽男子 ①田山寛豪(チームフレブ) 1時間48分46秒 ②佐藤(愛知県協会) 1時間49分19秒 ③山本(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子 ①井出樹里(トシバートナース・チームケンス) 1時間59分1秒 ②庭田(アシックス・サバス) 1時間59分19秒 ③足立(トシバートナース・チームケンス) 2時間0分50秒

## 10.27 山陰中央新報 「トリアスロン井出が初優勝」

**トリアスロン 井出が初優勝**  
日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

## 10.27 山口新聞 「北京5位の井出が初V」

**北京5位の井出が初V**  
トリアスロン 日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

## 10.27 静岡新聞 「北京5位の井出初V」

**北京5位の井出初V**  
トリアスロン 日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

## 10.27 徳島新聞 「井出が初優勝」

**井出が初優勝**  
トリアスロン日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

## 10.27 福島民報 「菊池は9位」

**菊池は9位**  
トリアスロン 日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の大塚寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国)の代表に決まった。

## 10.27 琉球新報(夕刊) 「北京5位の井出 日本選手権初V」

**北京5位の井出 日本選手権初V**  
トリアスロン 日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トシバートナース・チームケンス)が1時間59分1秒で初優勝した。



# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 毎日新聞 「女子、井出が初優勝」

**トリアスロン**  
日本選手権 26日

女子、井出が初優勝  
東京・お台場海浜公園周辺のコース(51.5キロスイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)であり、女子は北京五輪5位の井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。男子は北京五輪代表

の田山寛豪(流通経大・チームフレープ)が3年連続5度目の優勝を果たした。

▽男子 ①田山寛豪(流通経大) 1時間46分46秒 ②佐藤(愛媛県協) 1時間49分19秒 ③山本(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子 ①井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ) 1時間59分1秒 ②庭田(アシックス・ザバス) 1時間59分19秒 ③日立(トヨタ車体) 1時間59分22秒

## 10.27 毎日新聞 「日本トリアスロン選手権結果」

▽男子 ①田山寛豪(流通経大) 1時間46分46秒 ②佐藤(愛媛県協) 1時間49分19秒 ③山本(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子 ①井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ) 1時間59分1秒 ②庭田(アシックス・ザバス) 1時間59分19秒 ③日立(トヨタ車体) 1時間59分22秒

## 10.27 神奈川新聞 「井出が快走 女子を制す」

**井出が快走 女子を制す**  
トリアスロン 日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51.5キロスイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレープ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者

はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国 の代表に決まった。

## 10.27 河北新報 「北京5位の井出初優勝」

★北京5位の井出初優勝  
トリアスロンの日本選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51.5キロスイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレープ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が4位、上田藍(シヤクリー・グリーントワー・船毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 日刊スポーツ 「トリアスロン日本選手権」

◆トリアスロン 日本選手権東京港大会(26日・東京) 都お台場海浜公園周辺、51.5キロスイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ(閉会分)

▽男子  
①田山寛豪(チームフレープ) 1時間46分46秒 ②佐藤(愛知県協) 1時間49分19秒 ③山本(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子  
①井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ) 1時間59分1秒 ②庭田(アシックス・ザバス) 1時間59分19秒 ③日立(トヨタ車体) 1時間59分22秒

◆トリンパトナース・チームケンズ 3位、4位は当該対戦の成績による

## 10.27 新潟日報 「井出が初優勝」

**井出が初優勝**  
トリアスロン 日本選手権

トリアスロンの日本選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51.5キロスイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレープ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者

はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国 の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シヤクリー・グリーントワー・船毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 西日本スポーツ 「井出が初優勝」

**トリアスロン日本選手権 井出が初優勝**  
女子

トリアスロンの日本選手権東京港大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51.5キロスイム1.5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレープ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者

はアジア選手権(来年8月・仁川)韓国 の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シヤクリー・グリーントワー・船毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

▽男子 ①田山寛豪(チームフレープ) 1時間48分46秒 ②佐藤(愛媛県協) 1時間49分19秒 ③山本(トヨタ車体) 1時間49分22秒

▽女子 ①井出樹里(トリンパトナース・チームケンズ) 1時間59分1秒 ②庭田(アシックス・ザバス) 1時間59分19秒 ③日立(トヨタ車体) 1時間59分22秒

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 沖縄タイムス 「田中 選手権10位」

**田中(チャーム)選手権10位**  
トライアスロン 井出が初優勝

トライアスロンの日本選手権大会が26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 山陽新聞 「井出が女子制す」

**井出が女子制す**  
トライアスロン 井出が初優勝

日本・NPO西日本・スフィア(トヨタ車体)は26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 福井新聞 「井出が初優勝」

**井出が初優勝**  
トライアスロン 井出が初優勝

日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 富山新聞 「井出が初優勝」

**井出が初優勝**  
トライアスロン 井出が初優勝

日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 四国新聞 「北京5位の井出が初優勝」

**北京5位の井出が初優勝**  
トライアスロン 井出が初優勝

日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 長崎新聞 「北京5位の井出初優勝」

**北京5位の井出初優勝**  
トライアスロン 井出初優勝

日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 日本経済新聞 「日本選手権井出が初優勝」

**日本選手権 井出が初優勝**  
トライアスロン 井出が初優勝

日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園で開かれ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出(トヨタ車体)が初優勝した。男子は北京五輪で日本勢初の入賞となる3位となった山本良介(トヨタ車体)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリンタワー・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 西日本新聞 「女子は井出制す」

**女子は井出制す**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝し、本良介(トヨタ車体)は

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川(韓国))の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリー・グリンタワ・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 千葉日報 「北京5位の井出が初優勝」

**北京5位の井出初優勝**

トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川(韓国))の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリー・グリンタワ・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 北国新聞 「井出が初優勝」

**井出が初優勝**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリー・グリンタワ・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 福島民友 「菊池9位」

**菊池(白河)9位**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が2時間3分16秒で9位、菅原多美代(チームケンス(会津学鳳高卒))が2時間8分47秒で19位だった。

チームケンズが1時間59分1秒で初優勝した。男子は田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。本県関係では、女子の菊池日出子(チームフレブ、白河高卒)が2時間3分16秒で9位、菅原多美代(チームケンス(会津学鳳高卒))が2時間8分47秒で19位だった。

## 10.27 東奥日報 「井出が初優勝」

**井出が初優勝**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川(韓国))の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリー・グリンタワ・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 奈良新聞 「北京五輪5位 井出が初優勝」

**北京五輪5位 井出が初優勝**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川(韓国))の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリー・グリンタワ・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 北海道新聞 「日本選手権井出が初V」

**日本選手権 井出が初V**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権東京大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛豪(チームフレブ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川(韓国))の代表に決まった。

このほかの五輪代表は女子の庭田清美(アシックス・ザバス)が2位、上田藍(シャクリー・グリンタワ・稲毛インター)が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

# 4.新聞クリッピング (大会結果)



## 10.27 室蘭民報 「北京5位の井出初優勝」

**北京5位の井出初優勝**  
トリアスロン  
日本選手権大会  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

井出樹里(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 南海日日新聞 「北京5位の井出が初優勝」

**北京5位の井出が初優勝**  
トリアスロン  
日本選手権  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

井出樹里(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 信濃毎日新聞 「井出が初優勝」



**井出が初優勝**  
トリアスロン  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

井出樹里(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 信濃毎日新聞 「井出が初優勝」



**田中大健闘10位**  
トリアスロン  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

田中(トリンパトナース・チームケーズ)は1時間59分1秒で10位に入った。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 中日新聞 「女子は井出が初優勝」

**女子は井出が初優勝**  
トリアスロン  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

井出樹里(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.27 道新スポーツ 「女子井出初優勝」

**女子井出初優勝**  
トリアスロン  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

井出樹里(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

## 10.28 愛媛新聞 「本県佐藤準V」

**本県佐藤準V**  
トリアスロン  
トリアスロンの第2種では佐藤準(原健)が1時間49分49秒で初優勝した。ほか平井(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間49分34秒で4位、山本(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間50分1秒で5位だった。

## 10.28 高知新聞 「北京5位の井出が初優勝」

**北京5位の井出が初優勝**  
トリアスロン  
トリアスロンの日本選手権大会は26日、東京・お台場海浜公園周辺(51・5キロスイム1・5キロ、バイク40キロ、ラン10キロ)で行われ、女子は北京五輪で日本勢初の入賞となる5位となった。

井出樹里(トリンパトナース・チームケーズ)が1時間59分1秒で初優勝した。

男子はアテネ、北京両五輪出場の田山寛孝(チームプレップ)が1時間48分46秒で3年連続5度目の制覇。男女の優勝者はアジア選手権(来年8月、仁川)韓国の代表が決まった。

このほかの五輪代表は、女子の庭田清美(アシックス)、ザバズ(アッシュ)の2人が4位、男子の山本良介(トヨタ車体)は3位だった。

# 5.インターネット記事



10.27 東京新聞 TOKYO Web



10.27 中日スポーツ | 東京中日スポーツ



10.27 中日新聞 CHUNICHI Web



10.26 MSN産経ニュース



10.26 MSN産経ニュース



10.25 日刊スポーツnikkansports.com



10.25 日刊スポーツnikkansports.com



10.26 日刊スポーツnikkansports.com



10.27 日刊スポーツnikkansports.com



10.26 朝日新聞社 asahi.com



# 5.インターネット記事



## 10.25 スポニチ Sponichi Annex

## 10.26 スポーツ報知

## 10.26 デイリースポーツOnLine

## 10.26 西日本新聞

## 10.26 47NEWS (共同通信)

## 10.26 東奥日報 Web東奥

## 10.26 山陽新聞 Web東奥 NEWS

## 10.26 下野新聞 soon

## 10.26 熊本日日新聞 くまにちコム

## 10.26 山形新聞 News Online

## 6.テレビ放映

### 大会放送

**11月3日(月・祝) NHK BS-1**

第14回日本トライアスロン選手権東京港大会 大会放送

10:10~11:00 女子競技

11:10~12:00 男子競技

解説:山本光宏(日本トライアスロン連合・公式コメンテーター)

男子:中山俊行(日本トライアスロン連合・北京五輪対策強化委員)

女子:山倉紀子(日本トライアスロン連合・種目別強化委員長)

### ニュース報道

**10月26日(日)**

NHK「サンデースポーツ」、CX「すぽると!」、  
NTV「NEWS ZERO」、TX「メガスポ!」

**10月27日(月)**

TBS「みのもんたの朝ズバツ!」



高校生の佐藤優香(日本橋女学館高等学校)は大健闘の5位



同じく、男子高校生の榑浩平(チームブレイブ)も7位と健闘。  
2008年のジャパンカップシリーズは、ジュニアの成長と活躍が目立った。

# 7. Web



【日本トライアスロン選手権】 第14回日本トライアスロン選手権東京港大会/2008NTTトライアスロンジャパンカップランキンイベント最終戦

http://www.jtu.or.jp/national\_championships/index.html

NTT TRIATHLON JAPAN CUP

## 第14回日本トライアスロン選手権東京港大会

2008NTTトライアスロンジャパンカップランキンイベント最終戦

第14回日本選手権東京港大会

リザルト 大会公式記録

テレビ放送決定! NHK BS-1 11月3日(日) 10時15分~1時

今年の競技模様は動画でチェック JTV Movie

本年度の大会は終了しました。たくさんのご声援ありがとうございました。

10月26日(日) 女子競技 8時25分、男子競技 11時から配信開始

Live Update Timing Record

歴史日本選手権チャンピオン

歴史シリーズチャンピオン

注目選手情報

ジャパンカップランキン

最新ランキン情報

最新情報

2008.10.26 2008NTTトライアスロンジャパンカップランキン発表

2008.10.26 第14回日本選手権東京港大会フォトギャラリー

2008.10.26 第14回日本選手権東京港大会レース速報[PDF]

2008.10.26 2008NTTトライアスロンジャパンカップ全12戦の優勝者、大会記録、レース模様はこちらをご覧ください。

2008.10.26 2008NTTトライアスロンジャパンカップランキンシリーズチャンピオンは、佐藤優希(日本橋女子聖高等学校)、山本良介(トヨタ車体)が獲得しました。

2008.10.26 男子公式記録

出場選手の方へ

- 2008日本トライアスロン選手権出場規定
- 出場有資格選手 (10/8現在)
- スタートリスト(10/20現在)
- コースマップ
- 選手出場案内・最終[PDF]
- リザルト(女子)
- リザルト(男子)

メディアの皆様へ

- 開催のご案内 (PDF/JTUリリースより)
- 記者発表(10/25)のご案内[PDF]
- 日本選手権取材申請書 (10/24まで)
- 大会速報情報[PDF]

日本トライアスロン選手権公式サイト  
[http://www.jtu.or.jp/national\\_championships/](http://www.jtu.or.jp/national_championships/)

JTV Web Magazine - 社団法人日本トライアスロン連合 -

http://www.jtu.or.jp/race/japancup/2008/tokyo/index.html

社団法人 日本トライアスロン連合 オフィシャルサイト

for triathletes

## NTTトライアスロンジャパンカップシリーズ

国内大会情報

トップページ / ジャパンカップシリーズ / 最終戦 東京港(新着情報)

2008.10.26 sun TOKYO-PORT

第14回日本トライアスロン選手権東京港大会  
 NTTジャパンカップランキンイベント最終戦

NTT 東日本

過去の情報はこちらから! 2005年 | 2006年 | 2007年!

新着情報 大会概要 スケジュール 出場選手 リザルト フォト アーカイブ

### 新着情報 What's New

- 10月26日 フォトギャラリー
- 10月26日 レース速報[PDF]
- 10月26日 リザルト
- 10月26日 男子結果  
男子は山本良介(武蔵野大学職員・チームプレイ)が3年連続、5度目となる優勝。2位に佐藤治伸(愛媛県協会)、3位に山本良介(トヨタ車体)。
- 10月26日 女子結果  
女子は北京5位の井出樹里(トーション・パートナーズ・チームクンズ)が初優勝。2位に藤田清美(アシックス・ザバス)、3位に足立真梨子(トーション・パートナーズ・チームクンズ)。
- 10月25日 第14回日本選手権大会直前情報[PDF]
- 10月24日 第14回日本選手権大会速報のお知らせ  
10月26日(日)女子競技8時25分、男子競技11時より、タイムレコードのライブ配信を行います。

選手情報

- 有力選手情報
- ナショナルチーム情報
- 日本代表選手情報

ランキン

- NTTジャパンカップ
- ジュニア
- スーパープリント
- エイジ
- ランキン一覧へ

メディア情報

- フォトギャラリー
- ムービー＆スライド
- テレビ放送スケジュール
- メディアガイド
- メディア登録案内

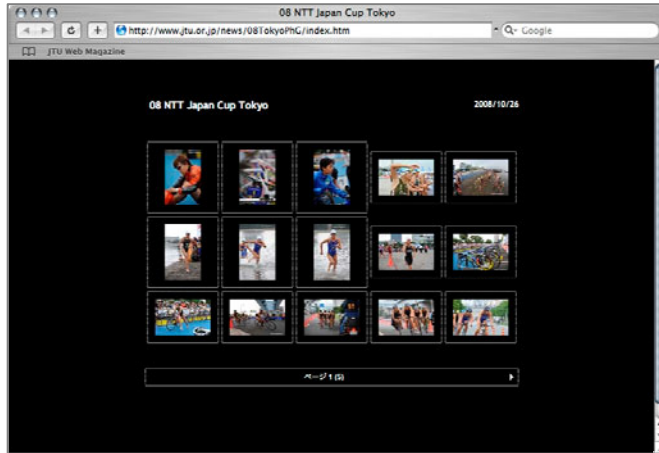
競技に参加する方へ

- トライアスロンとは?
- 競技規則について
- JTU会員登録について
- 教育関係(小中学生)
- 大会エントリー＆ツアー
- グッズインフォメーション
- トラベルデスク

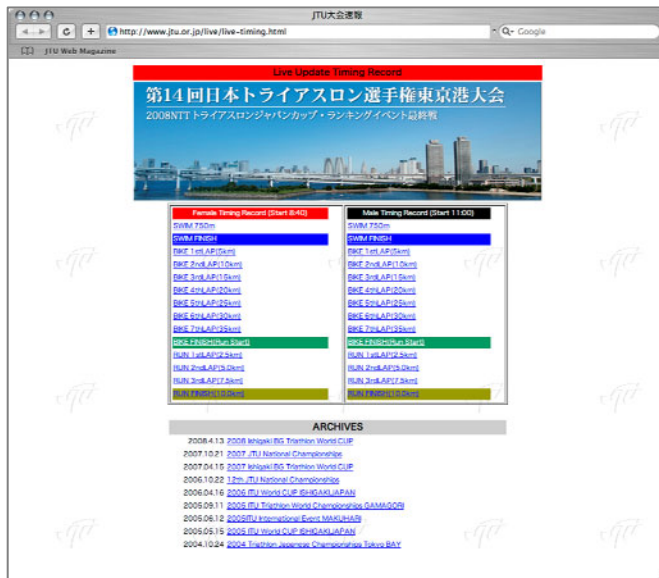
JTV Web Magazine 2008日本選手権東京港大会情報  
<http://www.jtu.or.jp/race/japancup/2008/tokyo/>



# 7. Web



日本トライアスロン選手権 フォトギャラリー  
<http://www.jtu.or.jp/news/08TokyoPhG/>



タイムレコード ライブ速報  
<http://www.jtu.or.jp/live/live-timing.html>

[English](#) | [よくあるご質問](#) | [お問い合わせ](#)

“光、ひろがる、ひびきあう。”

電話・電報
インターネット
法人向けサービス
企業情報
ヨム×シル×アソブ

[ホーム](#) > [企業情報](#) > [トライアスロンへのスポンサー活動](#)

トライアスロンへのスポンサー活動 トップ

ナショナルチームスポンサー

個別選手スポンサー

直近の大会情報 / トライアスロンについて

NTTトライアスロンジャパンカップ

日本トライアスロン連合  
オフィシャルサイト

JTU Magazine

NTT西日本の文化・スポーツ支援活動

・NTT西日本シンボルチーム

・NTT西日本 N選コンサート

人をいきいきと輝かせる。夢。日本でトライアスロンを愛する人が

Topics

[2008/10/27]  
**東京港大会・エリート女子部門で井出選手が優勝！エリート男子部門で田山選手が優勝！**  
 2008年10月26日(日)に行われた、「第14回日本トライアスロン選手権東京港大会」の結果は、以下のようになります。

【エリート女子部門】

優勝 井出樹里選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録11:59:01(スイム:0:18:36、バイク:1:03:25、ラン:0:37:00)

2位 庭田清美選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録11:59:19(スイム:0:19:10、バイク:1:02:53、ラン:0:37:16)

4位 上田藍選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録12:01:31(スイム:0:19:49、バイク:1:03:54、ラン:0:37:48)

8位 古谷あかね選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録12:03:07(スイム:0:18:32、バイク:1:03:32、ラン:0:41:03)

10位 田中敬子選手(日本代表ナショナルチームメンバー・NTT西日本サポート選手)  
 総合記録12:04:12(スイム:0:19:50、バイク:1:03:53、ラン:0:40:29)

15位 大松沙央里選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録12:07:01(スイム:0:19:58、バイク:1:06:28、ラン:0:40:35)

【エリート男子部門】

優勝 田山寛豪選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録11:48:46(スイム:0:17:34、バイク:0:57:46、ラン:0:33:26)

3位 山本良介選手(日本代表ナショナルチームメンバー)  
 総合記録11:49:22(スイム:0:17:37、バイク:0:56:37、ラン:0:35:08)

NTT西日本(JTUオフィシャルトップスポンサー)トライアスロン応援サイト  
<http://www.ntt-west.co.jp/event/tri/>

# 8.大会公式パンフレット



表紙

裏(特別協賛NTT東日本広告)

スポンサー広告

大会スポンサーおよびオフィシャルスポンサー各社様、ボランティアの皆様、  
そして多くのトライアスロンファンの方々のご協力とご支援を頂き、  
第14回日本トライアスロン選手権および2008ジャパンカップシリーズを無事に終えることができました。  
皆さまに心から感謝と御礼を申し上げます。

2009年は、新潟国体、横浜国際トライアスロン大会など、新たな要素が加わり、  
さらなる盛り上がりが見込まれます。  
今後ともトライアスロン日本代表ナショナルチームをはじめとする多くのトライアスリートへ、  
皆さまのあたたかいご声援を宜しくお願い申し上げます。

2008年10月26日  
社団法人日本トライアスロン連合

第14回日本トライアスロン選手権東京港大会スポンサー [http://www.jtu.or.jp/national\\_championships/](http://www.jtu.or.jp/national_championships/)

特別協賛



協賛

